



LTE Mobile Router **RX501NC**

取扱説明書



## はじめに

このたびは、LTE Mobile Router RX501NC (以降、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、安全に正しくお取り扱いください。特に「安全上のご注意」(P.4~12ページ)と「ご使用上のお願い」(P.13~15ページ)は、必ずお読みいただき、安全に正しくお取り扱いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

## おことわり

本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。

本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容については万全を期してはおりますが、正確性を保証するものではありません。万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

### ■ご注意

- ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、予告なく変更されることがあります。

### ■商標について

- Windows®は、Microsoft® Windows® operating systemの略称、Windows® XPはMicrosoft® Windows® XP operating systemの略称、Windows Vista®はWindows Vista® operating systemの略称、Windows® 7はMicrosoft® Windows® 7 operating systemの略称、Windows® 8はMicrosoft® Windows® 8 operating systemの略称として記載しています。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®およびReadyBoost®は、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS、Safari、iPadは米国およびその他の国で登録された米国Apple Inc.の登録商標または商標です。

- Wi-Fi®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴはWi-Fi Allianceの登録商標または商標です。
- Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- GoogleおよびGoogle Chrome™ ブラウザは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Firefoxは、米国 Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- PSPは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- その他、記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。




# 安全上のご注意

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください





この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

### 表示の説明

 危険	 警告	 注意
この表示は「人が死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が傷害 <sup>*2</sup> を負う可能性が想定される内容や物的損害 <sup>*3</sup> の発生が想定される内容」を示しています。
<sup>*1</sup> 「重傷」とは、失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。		
<sup>*2</sup> 「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。		
<sup>*3</sup> 「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。		

### 図記号表示の説明


			
この絵表示は、してはいけない[禁止]の内容を示しています。	この絵表示は、分解してはいけない[禁止]内容を示しています。	この絵表示は、必ず実行していただく[強制]内容を示しています。	電源プラグをコンセントから抜いていただく[強制]内容を示しています。

### 免責事項について

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。

## 本体・バッテリー・ACアダプタ、USBケーブル共通

 **危険** 必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。



必ず専用の周辺機器をご使用ください。  
発熱・発火・破裂・故障・液漏れの原因となります。

### 本製品周辺機器

- バッテリー<MZ509LI>
- ACアダプタ<UWB310-0520>
- USBケーブル<GLNCBL-100>



引火や爆発のおそれがある場所(ガソリンスタンドなど)、高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、コタツの中、直射日光の当たる場所、炎天下など)や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。

爆発・発火・破裂・故障・火災の原因となります。  
また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。




電子レンジや高温容器などの中に入れてください。  
発火・破裂・故障・火災の原因となります。  
また、バッテリーの漏液の原因となります。



火の中に投入したり、加熱したりしないでください。  
発火・破裂・火災の原因となります。





接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。  
火災・故障の原因となります。


- 
-  ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。
- 


 **警告** 必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

---


-  落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。発熱・発火・破裂・故障・液漏れ・けがの原因となります。
- 


-  分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。また、バッテリーを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。修理などは当社窓口にご相談ください。
- 


-  水などの液体をかけたらないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水に濡れた場合や湿気による故障は保証外となり、修理ができません。
- 









 **注意** 必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

---

-  バッテリーカバーを取り外したまま使用しないでください。
- 

-  直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。変形・故障の原因となる場合があります。
- 

-  温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。内部に結露が発生し、感電・火災・誤動作・故障の原因となる場合があります。
-

- 
-  ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。
- 
-  幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。
- 
-  無理な力がかかるところ(ズボンのポケット、かばんの底など)に入れないでください。破損・故障の原因となります。
- 
-  湿気の多い場所で使用しないでください。身に付けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水に濡れた場合や湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理できません。
- 
-  お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。
- 
-  使用中に煙が出る、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら使用をしないでください。異常が起きた場合は電源を切り、バッテリーや接続機器、ACアダプタを外してご連絡ください。また、水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などもそのまま使用せず、ご連絡ください。
- 
-  コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 
-  動作中の本体・バッテリー・USBケーブル・ACアダプタに長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。
-

## 本体について



### 警告

必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。



運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、航空機内では使用しないでください。(電源をお切りください。)

電子機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



心臓ペースメーカや医療機器(補聴器など)の近くで使用しないでください。電波によりそれらの装置・機器に影響を与える場合がありますので、以下のことを守ってください。

1. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、電源を切ってください。
2. 医療機関の屋内では以下のことに注意してください。
  - 手術中・集中治療室(ICU)・冠状動脈疾患監視病室(CCU)には持ち込まないでください。
  - 病棟内では電源を切ってください。
  - ロビーなどであっても付近に医療機器がある場合は電源を切ってください。
  - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



機器内部(端子部など)に金属物などの異物を入れないでください。発熱・発火・感電・故障の原因となります。



高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。

電子機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。(影響を及ぼすおそれがある機器の例：ペースメーカ・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)



誤ってディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。

失明や皮膚に障害を起こす原因となります。内部の物質が目に入った場合には、こすらずに水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸などで水洗いしてください。



ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、画面からある程度の距離をとってご使用ください。

視力低下の原因となります。





トーチライトをのぞき込んだり、光を直接目に当てないでください。  
視力低下や目に悪影響を及ぼす場合があります。

## バッテリーについて

本製品のバッテリーはリチウムイオン電池です。  
バッテリーはお買い上げ時には充分充電されていません。  
必ず充電してからお使いください。  
本製品で使用できるバッテリーは(MZ509LI)です。  
これ以外のバッテリーは使用しないでください。  
なお、バッテリーの取り扱いについては、「バッテリーに  
ついて」(P.14 ページ)をご参照ください。



Li-ion 00



## 危険

誤った取り扱いをすると、発熱・液漏れ・破裂の  
おそれがあり危険です。必ず、以下の危険事項を  
お読みになってからご使用ください。



端子部をショートさせないでください。



釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。  
発火や破損の原因となります。



持ち運ぶ際や保管するときは、金属片などと接続端子が触れない  
ようにしてください。


ショートによる火災や故障の原因となります。





分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。  
バッテリー内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故  
や、発熱・発火・破損の原因となります。



バッテリーを水や海水などで濡らさないでください。  
バッテリーが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤っ  
て水などに落としたときは、直ちに電源を切り、バッテリーや接続  
機器を外してください。


 破損や異臭、液漏れしたバッテリー、濡れたバッテリーは使用しないでください。


 内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、傷害を起こすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。  
目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。


 充電する場合は、必ず専用のUSBケーブルとACアダプタを使用してください。


- ACアダプタ <UWB310-0520>
- USBケーブル <GLNCBL-100>


## USBケーブル/ACアダプタについて

 **警告** 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず、以下の警告事項をよくお読みになってからお使いください。

 指定のUSBケーブルおよびACアダプタを使用し、指定以外の電源電圧では使用しないでください。  
火災や感電などの原因となります。

 ACアダプタの電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。  
差し込みが不完全な場合、感電や発熱・発火による火災の原因となります。ゆるんだコンセントは使用しないでください。

 雷が鳴り出したらACアダプタの電源プラグに触れないでください。  
落雷による感電の原因となります。

 お手入れをするときには、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。  
抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。  
また、ACアダプタの電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。



水など液体がかからない場所で使用してください。  
発熱・火災・感電のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。



USBケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。  
感電・ショート・火災の原因となります。



## 注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず以下の注意事項をお読みになってからお使いください。



風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。  
感電の原因となります。




充電は安定した場所で行ってください。  
傾いたところや、ぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。本製品が外れたり、火災や故障の原因となります。




ACアダプタの電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。


## SIMカードについて

 **警告** 必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。


---

 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。  
誤って口に入れたり、飲み込んだり、けがなどの原因となります。


---

 **注意** 必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。


---

 SIMカードに無理な力を加えないでください。  
破損する原因となります。


---

 本製品へSIMカードを脱着する際、必要以上の力をかけないでください。  
SIMカードまたは本製品の破損、手や指を傷つける原因となります。

---

 SIMカードを分解、改造をしないでください。  
データの消失、故障の原因となります。

---

 IC部を傷つけないでください。また、ショートさせないでください。  
故障の原因となります。

---

# ご使用上のお願い

## お取り扱いについて

- 本製品を次のような場所で使用したり、放置したりしないでください。
  - 極度に高温や低温の場所
  - 湿度が多い場所や水がかかる場所
  - 静電気が発生する場所
  - 薬品や有害なガスに触れる可能性のある場所
  - 直射日光のあたる場所
  - ほこりや振動の多い場所
  - 小さいお子様の手の届く場所
- 本製品を落とすなど、強い衝撃を与えないでください。
- 本製品を曲げたり、重いものを載せたり、無理な力を加えないでください。
- 電子レンジ(電磁波が発生しているところ)の近くで本製品を使用しないでください。電子レンジの近くで使用すると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。本製品を電子レンジから離して使用してください。
- 万一、本製品から異常な発熱・発煙・異臭が生じた場合は、直ちにご使用を中止してください。(バッテリーや接続機器、ACアダプタを外してください。取り外す際はやけど等にご注意ください。) お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。
- 充電中に長時間利用される場合には、特にご注意ください。充電しながら長時間ご使用されると、本体やバッテリーの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に長時間触れると、体質や体調によっては、肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となるおそれがありますので、長時間利用される際にはご注意ください。
- 使用中、本製品が熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用すると、低温やけど<sup>®</sup>になることがあります。
- お手入れの際は、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などは使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。
- バッテリーは、本体の電源を切り、ACアダプタの電源プラグを抜いてから取り外してください。
  - ※ バッテリー非装着状態では動作が不安定となることがあるため、使用しないでください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本体内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますので、結露がなくなるまで使用しないでください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 水をかけないでください。本製品は、防水仕様になっておりません。
  - ※ 低温やけどについて  
体温より少し高い温度のものが、皮膚の同じ場所に長時間直接接触していると、低温やけどになることがあります。

## 電波について

**2.4DS/OF4**

- 本製品は2.4～2.4835 GHzの帯域を使用する無線設備（第二世代小電力データ通信システム）であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、OFDM方式を採用しており、与干渉距離は40 mです。
- 利用可能なチャンネルは国により異なります。  
無線LANを海外で利用する場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。
- 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
  - ・本製品を分解/改造すること
  - ・本製品に貼ってある証明ラベルをはがすこと

### ■無線LAN機器の電波に関するご注意

本製品をIEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11nで利用時は、2.4 GHz帯域の電波を利用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 1 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- 3 その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、当社窓口にご連絡ください。

## バッテリーについて

- 夏季、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、バッテリーの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、バッテリーの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。（充電中、バッテリーが温かくなることがありますが異常ではありません。）
- バッテリーには寿命があります。充電をくり返すうちに利用可能時間は徐々に短くなります。
- 不要になったバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てないでください。廃棄方法については「携帯電話/PHSのリサイクルについて」(P.16ページ)をご参照ください。

## USBケーブル/ACアダプタについて

- ご使用にならないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントから外してください。
- 充電中、周囲の温度が高いか、もしくは低いと保護機能がはたらき、充電できない場合があります。USBケーブル・ACアダプタを外し、周囲温度が0℃～35℃の場所にしばらく置いてから、再度充電してください。

## 無線LANをご使用になるにあたってのご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる  
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される  
悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定を取扱説明書に従って行ってください。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

## その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。
- 本製品の使用、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
重要なデータに関しては、万一来備えてバックアップ（複製）を行ってください。

## 携帯電話/PHSのリサイクルについて

携帯電話/PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となった携帯電話・PHSの本体、バッテリー、充電器を、ブランド/メーカーを問わず、モバイル・リサイクル・ネットワークのマーク(下記マーク)のある店舗で、無償で回収し、リサイクルを行っています。



### モバイル・リサイクル・ネットワーク

携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

やむを得ず廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従って処理するようお願い致します。

梱包材、同梱物についても分別にご協力ください。

この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。

リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

- 環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにリサイクル協力店などにお持ちください。
  - 不要になりました本体、バッテリー、および充電器は、家庭ゴミとして捨てず、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店へお持ちください。
  - リサイクルのときは、分解したり、ショートさせないようにご注意ください。火災や感電の原因となります。
- ※リサイクル時のご注意

- バッテリーはショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
- 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
- バッテリーを分解しないでください。

充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：  
一般社団法人JBRC

TEL：03-6403-5673

ホームページ：<http://www.jbrc.com>



Li-ion 00



## 主な機能

- Quad-band LTE 対応 (2 GHz、1.8 GHz、1.5 GHz、800 MHz) で、受信時最大 100 Mbps、送信時最大 37.5 Mbps の高速通信に対応
- 大容量 (3760 mAh) バッテリー搭載による長時間利用に対応
- SIM スロットを 2 つ搭載し、2 枚の SIM カードの使い分けが可能
- SIM ロックフリーに対応
- マルチ SSID に対応し、異なるセキュリティ設定の機器を同時に接続することが可能
- モバイルバッテリー機能の搭載によりモバイル機器の充電が可能<sup>※1</sup>
- トーチライト機能により、非常時にも安心
- 無線 LAN 規格 IEEE802.11n に対応
- Wi-Fi で最大 10 台 + USB1 台まで同時接続が可能
- スマートフォンでも設定しやすい Web 設定画面を採用<sup>※2</sup>
- WPS (簡単無線設定機能) に対応<sup>※3※4</sup>

※1 一部のモバイル機器では正常に充電ができない場合があります。

※2 一部のブラウザでは正常に表示できない場合があります。

※3 WPS を利用するためには、接続する無線 LAN 機器も WPS に対応している必要があります。

※4 SSID1、SSID2 のセキュリティ方式が【WPA PSK AES または WPA2 PSK AES】と【WPA PSK AES、WPA2 PSK AES または WEP】(あるいはその逆) の組み合わせの場合のみ WPS 機能が使用できます。

# もくじ

■はじめに	2
■おことわり	2
■安全上のご注意	4
安全にお使いいただくために必ずお読みください	4
免責事項について	4
本体・バッテリー・ACアダプタ、USBケーブル共通	5
本体について	8
バッテリーについて	9
USBケーブル/ACアダプタについて	10
SIMカードについて	12
■ご使用上のお願い	13
お取り扱いについて	13
電波について	14
バッテリーについて	14
USBケーブル/ACアダプタについて	15
無線LANをご使用になるにあたってのご注意	15
その他	15
■携帯電話/PHSのリサイクルについて	16
■主な機能	17

## 1

### ご使用になる前に

同梱品の確認	22
システム要件	23
各部の名称とはたらき	24
ご利用になる前に	27
SIMカードとバッテリーの取り付け方	27
ACアダプタを接続する/バッテリーを 充電する	29
電源を入れる	30
電源を切る	30

## 2

### 無線LANで接続する

設定用パソコンの準備をする	32
ネットワーク設定を行う	32
本製品に無線LANで接続する	36
無線LAN機器をネットワークに接続する	40
はじめにご確認ください	40
WPSボタン方式を使って接続する	41
PINコードを使って接続する	43
その他の機器をネットワークに接続する	44
iPadを接続する	44
PSPを接続する	44
インターネットに接続する	46

## 3

### USBケーブルで接続する

WindowsパソコンにUSBケーブルで接続する	50
Windowsパソコンに本製品を接続する	50
RX501NCドライバをインストールする	50
インストーラーが自動的に起動しない場合	52
インターネットに接続する	54
MacにUSBケーブルで接続する	56
Macに本製品を接続する	56
RX501NCドライバをインストールする	56
ネットワークインターフェイスを構成する	60
インターネットに接続する	61

## 4

### 状態表示・デバイス操作

デバイス状態	64
ディスプレイ	64
動作モードについて	66
簡易画面	67

1

2

3

4

5

6

7

8

<b>5</b> <b>基本設定</b>	設定ページを表示する…………… 70 設定・確認を行う…………… 74 詳細設定…………… 74 ルーター情報……………115 ヘルプ……………118
<b>6</b> <b>モバイルバッテリー を利用する</b>	モバイル機器を充電する……………120 取り付けかた……………120 取り外しかた……………120 モバイルバッテリーモード……………121
<b>7</b> <b>海外利用</b>	国際ローミングの概要……………124 海外で利用できるサービス……………124 海外でご利用になる前の確認……………125 出発前の確認について……………125 滞在国での確認について……………125 帰国後の設定について……………125 接続先 (Network) を設定する……………126
<b>8</b> <b>付録</b>	困ったときは……………130 仕様……………135

# 1

## ご使用になる前に

同梱品の確認	22
システム要件	23
各部の名称とはたらき	24
ご利用になる前に	27
SIMカードとバッテリーの取り付け方	27
ACアダプタを接続する/バッテリーを 充電する	29
電源を入れる	30
電源を切る	30

# 同梱品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1

同梱品の確認

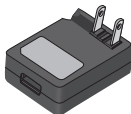
## ●本体 (RX501NC)



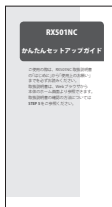
## ●バッテリー (MZ509LI)



## ●ACアダプタ (UWB310-0520)



## ●かんたんセットアップガイド



## ●USBケーブル (GLNCBL-100)



## ●保証書



# システム要件

本製品を快適にお使いいただくには、以下のシステム要件を満たしている必要があります。

## ■パソコン

本製品を設定する場合、および本製品をネットワークアダプタとしてご使用される場合に必要です。

OS：Microsoft Windows 8(32bit/64bit)、Microsoft Windows 7(32bit/64bit)、  
Microsoft Windows Vista(32bit/64bit)、Microsoft Windows XP(SP3以降)、  
Mac OS X(10.6以降)

無線LANインターフェース：IEEE802.11b/g/n

ブラウザ：Internet Explorer 8、9、10

Safari

Google Chrome

Firefox

## ■無線LAN機器

〈無線LANインターフェース(IEEE802.11b/g/n)が使用可能な機器〉

パソコン、スマートフォン、携帯ゲーム機など

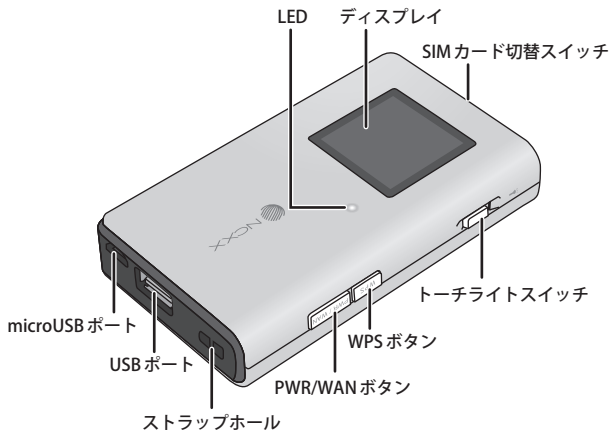
接続動作確認済みの無線LAN機器は以下の通りです。(2013年6月現在)  
最新情報は、当社ホームページ<http://www.ncxx.co.jp>に掲載しています。

- Windows 8/7/Vista/XP搭載/パソコン(無線LAN内蔵タイプ)
- Mac(無線LAN内蔵タイプ)
- 無線LAN搭載各種ゲーム機
- 無線LAN搭載スマートフォン

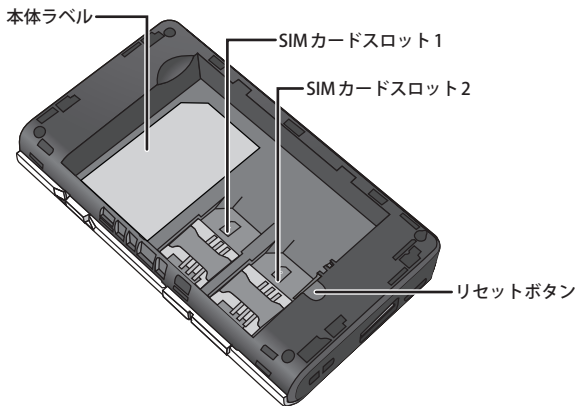
# 各部の名称とはたらき

1

各部の名称とはたらき



本体裏面(バッテリーカバーを外したところ)





名 称	はたらき
ディスプレイ	本製品の状態とコントロールパネルが表示されます。
LED	電源ON：点滅 充電中：点灯
microUSB ポート	本製品を充電する場合に使用します。 ACアダプタに接続するか、USBケーブルでパソコンに接続して充電を行います。
USB ポート	本製品をモバイルバッテリーとして利用する場合に使用します。他機器をUSBポートとUSBケーブルで接続します。
SIMカードスロット1 SIMカードスロット2	SIMカードを挿入します。
本体ラベル	MACアドレスとIMEIが記載されています。

ボタン/キー	はたらき
PWR/WAN ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>長押し(約5秒)して、本体の電源を入/切します。</li> <li>短押し(約1秒)すると、現在の接続状態を表示します。この状態で2回続けて短押しして、インターネットに接続/切断します。</li> </ul>
WPS ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>マルチSSIDが有効となっている場合、短押し(約1秒)する毎に、SSID1とSSID2のSSID情報を切替えて表示します。</li> <li>長押し(約3秒)すると、ディスプレイにPWR/WANボタンを押す指示が表示されます。この状態でPWR/WANボタンを短押しするとWPS設定を開始することができます。</li> </ul> <p>※WPS設定を開始してから2分を経過した場合は、WPS設定が終了します。</p> <p>※WPS設定中にWPSボタンを短押しするとタイマがリセットされて、WPS設定終了時間が2分に戻ります。</p>

ボタン/キー	はたらき
SIMカード切替スイッチ	スイッチを切り替えると、10秒後に本製品が再起動して、ご利用になるSIMカードを切り替えることができます。 ※本体には2つのSIMカードを取り付けることができます。 ※スイッチ切替後、LCDにカウントダウンが表示されます。カウントダウン中にスイッチを戻すと、SIMカード切替がキャンセルされます。 ※切替のカウントダウン中にPWR/WAN ボタンを押すとカウントダウンが終了し、SIM切替処理を行います。
トーチライトスイッチ	LEDトーチライトを点灯/消灯します。 ※トーチライトをのぞき込んだり、光を直接目に当てないでください。視力低下や目に悪影響を及ぼす場合があります。
リセットスイッチ	5秒以上押下すると本体が再起動し、設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

# ご利用になる前に

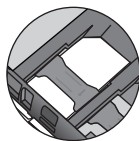
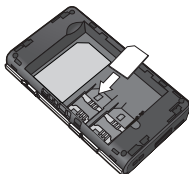
## SIMカードとバッテリーの取り付け方

- 1 本製品裏面のバッテリーカバーを外す



- 2 SIMカードのIC部分を下にして、矢印の方向でSIMカードスロット内に差し込む

- 下図のようにSIMカードスロット1をご利用の場合は、SIMカード切替スイッチを1側にします。

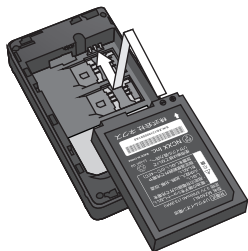


差し込み後

- 3 設定に必要なため、本体ラベルに記載してあるMACアドレスを確認する

- SSID1/SSID2 (RX501NC\_xxxx/RX501NC\_xxxx\_2) : xxxxは、MACアドレスの下4桁です。

- 4 本製品とバッテリーの端子部を合わせるようにしてバッテリーを取り付ける



1

ご利用になる前に

- 5 バッテリーカバーを取り付ける
- 6 SIMカードを差し込んだSIMカードスロットとSIMカード切替スイッチが  
あっていることを確認する

## ACアダプタを接続する/バッテリーを充電する

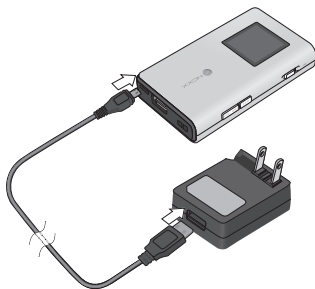
バッテリーは、お買い上げ時には十分充電されていません。  
使用前に必ず充電してください。

### お願い

- 必ず付属のACアダプタを使用してください。それ以外のACアダプタの使用は、製品の故障、誤動作などの原因になる可能性があります。付属のACアダプタ以外を使用した場合の故障は、保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- microUSBポートとUSBポートを1本のUSBケーブルで接続しないでください。製品の故障、誤動作などの原因になる可能性があります。
- バッテリーをはずし、ACアダプタ給電のみの状態で使用しないでください。製品の故障、誤動作などの原因になる可能性があります。

ACアダプタをmicroUSBポートに接続し、電源プラグをコンセントに差し込み  
充電する

- 充電中はディスプレイにアイコンが表示されます。



### 〔充電時間と利用可能時間〕

充電時間	約4.5時間
連続使用時間	約10時間(LTE通信時) 約12時間(3G通信時)
スタンバイ時間	約200時間(スリープモード時)

### お知らせ

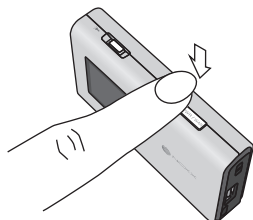
- 通信方式、通信環境や使用状況によっては、利用可能時間は短くなる場合があります。
- 充電時間は、周囲の温度やバッテリーの使用期間などにより異なります。

1

ご利用になる前に

## 電源を入れる

- 1 本製品の電源が切れている状態で、PWR/WAN ボタンを約5秒押す



## 電源を切る

- 1 本製品の電源が入っている状態で、PWR/WAN ボタンを約5秒押す

# 2

## 無線LANで接続する

設定用パソコンの準備をする	32
ネットワーク設定を行う	32
本製品に無線LANで接続する	36
無線LAN機器をネットワークに接続する	40
はじめにご確認ください	40
WPSボタン方式を使って接続する	41
PINコードを使って接続する	43
その他の機器をネットワークに接続する	44
iPadを接続する	44
PSPを接続する	44
インターネットに接続する	46

# 設定用パソコンの準備をする

## ネットワーク設定を行う

本製品のDHCPサーバの初期設定が有効になっているため、初めて本製品に無線で接続するときは、ご使用のパソコンがこのDHCPサーバのクライアントになるよう、ネットワーク設定を行う必要があります。すでにIPアドレスを自動で取得する設定にしている場合は、ネットワーク設定を行う必要はありません。「無線LAN機器をネットワークに接続する」から行ってください。

### お願い

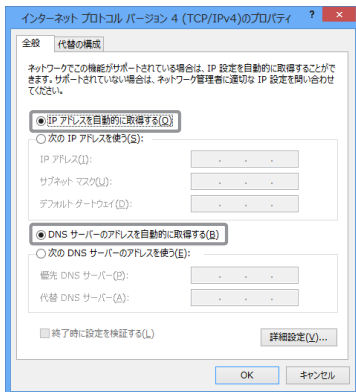
- ご使用のパソコンが無線規格IEEE802.11b/g/nに対応していることをご確認ください。また、無線LAN機能が有効になっているかご確認ください。
- ネットワークの設定を行うには、管理者または同等の権限を持つユーザーでログオンする必要があります。

## Windows 8の場合

- 1 画面のタイル以外にカーソルを移動し、右クリックする
- 2 右下隅の「すべてのアプリ」をクリックする
- 3 「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」をクリックする
- 4 左上隅の「アダプターの設定の変更」をクリックする
- 5 「ネットワーク接続」の「Wi-Fi」を右クリックし、「プロパティ」をクリックする
- 6 「ネットワーク」タブで「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選び、「プロパティ」をクリックする



- 7 「IPアドレスを自動的に取得する」および「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックをつける

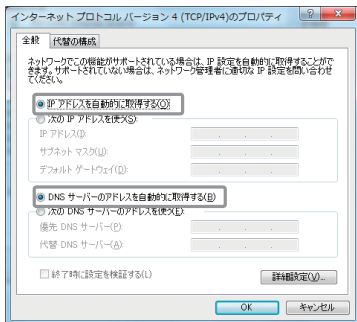


- 8 「OK」をクリックしてプロパティ画面を閉じる

## Windows 7 の場合

- 1 「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」をクリックする
- 2 「ワイヤレスネットワークの管理」をクリックする
- 3 「アダプターのプロパティ」をクリックする
- 4 「ネットワーク」タブで「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選び、「プロパティ」をクリックする

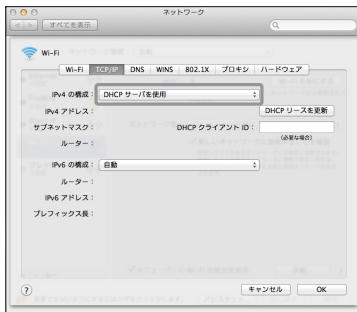
- 5 「IPアドレスを自動的に取得する」および「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックを付ける



- 6 「OK」をクリックしてプロパティ画面を閉じる

## Mac OS X 10.8の場合

- 1 アップルメニューから「システム環境設定」を選び、「ネットワーク」をクリックする
- 2 「Wi-Fi」を選び、「詳細...」をクリックする
- 3 「TCP/IP」タブをクリックする
- 4 「DHCPサーバを使用」を選ぶ



- 5 「OK」をクリックして画面を閉じる

## 本製品に無線LANで接続する

本製品の電源を入れ、パソコン画面で検出された無線LANネットワークから本製品のSSID(ネットワーク名)に接続してください。

項目	初期値
SSID(ネットワーク名)	RX501NC_xxxx xxxx: MACアドレスの下4桁
セキュリティ方式	ご契約のプロバイダにより異なります。

### お願い

- お買い上げ時にセキュリティ設定が行われていない場合は、セキュリティの確保のため必ずセキュリティ設定を行ってください。  
(☞「Wi-Fiのセキュリティ設定方法」82ページ)
- ご使用のパソコンが無線規格IEEE802.11b/g/nに対応していることをご確認ください。また、無線LAN機能が有効になっているかご確認ください。
- ネットワークの設定を行うには、管理者または同等の権限を持つユーザーでログオンする必要があります。

## Windows 8の場合

- 1 本製品のPWR/WAN ボタンを5秒押す
- 2 スタート画面のタイル以外を右クリックし、右下隅に表示された「すべてのアプリ」をクリックする
- 3 「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」をクリックする
- 4 左上隅の「アダプターの設定の変更」→「Wi-Fi」を右クリックし、「接続/切断」をクリックする

- 5 本製品のネットワーク名(RX501NC\_xxxx)をクリックし、「接続」をクリックする

※SSID情報はディスプレイに表示されます。  
 ※マルチSSIDを使用する場合は、SSID2(RX501NC\_xxxx\_2)を選択して「接続」をクリックします。



- 6 本体ディスプレイに表示されているWi-Fi Passphraseを入力し、「OK」をクリックする

Windows 7の場合

- 1 本製品のPWR/WANボタンを5秒押す
- 2 「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」をクリックする
- 3 「ネットワークに接続」をクリックする

- 4 本製品のネットワーク名(RX501NC\_xxxx)をクリックし、「接続」をクリックする

※SSID情報はディスプレイに表示されます。

※マルチSSIDを使用する場合は、SSID2(RX501NC\_xxxx\_2)を選択して「接続」をクリックします。

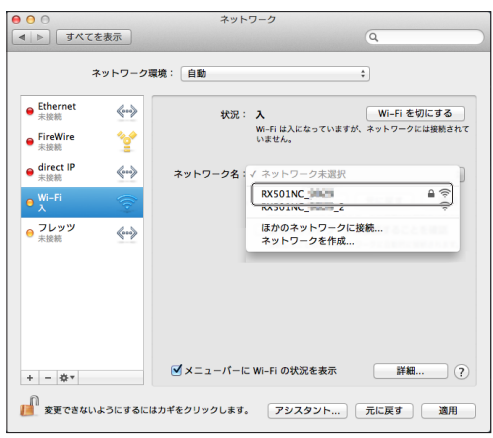


- 5 本体ディスプレイに表示されている Wi-Fi Passphraseを入力し、「OK」をクリックする

### Mac OS X 10.8の場合

- 1 本製品のPWR/WAN ボタンを5秒押す
- 2 アップルメニューから「システム環境設定」を選び、「ネットワーク」をクリックする
- 3 ネットワーク画面から「Wi-Fi」を選ぶ

- 4 「ネットワーク名」から本製品のネットワーク名(RX501NC\_xxxx)を選ぶ  
 ※SSID情報はディスプレイに表示されます。  
 ※マルチSSIDを使用する場合は、SSID2(RX501NC\_xxxx\_2)を選択して「接続」をクリックします。



- 5 本体ディスプレイに表示されているWi-Fi Passphraseを入力し、「OK」をクリックする
- 6 「適用」をクリックする

## 無線LAN機器をネットワークに接続する

パソコンなどの無線LAN機器から本製品を経由して、インターネットに接続できるようにします。

### はじめにご確認ください

本製品はWPS機能に対応しています。WPS機能対応の無線LAN機器と簡単に接続設定を行うことができます。ボタンを押すだけで設定できる「WPSボタン方式」と、用意された数字を入力するだけで設定できる「WPS PIN入力方式」の両方に対応しています。

WPS機能に対応していない無線LAN機器から本製品に接続するときは、本製品の設定値を無線LAN機器側に設定することで接続できます。

※セキュリティ方式がWEPに設定されているとき、WPS機能が使用できません。

### 無線LAN機器がWPS機能に対応していますか？

はい、対応しています。

いいえ、対応していません。

WPSボタンを装備していますか？※

「本製品に無線LANで接続する」  
(☞ 36 ページ)

はい、装備しています。

いいえ、装備していません。  
PINコードに対応しています。

「WPSボタン方式を使って接続する」  
(☞ 41～42 ページ)

「PINコードを使って接続する」  
(☞ 43 ページ)

#### ※ WPSボタンについて

WPSの「WPSボタン方式」は、無線LAN機器側にある「WPSボタン」を押して設定するタイプと、その製品の設定ユーティリティにある「WPSボタン」機能を使って設定するタイプがあります。



## WPS ボタン方式を使って接続する

### ■本製品のWPS ボタンを使って接続する

- 1 本製品の電源がONになっていることを確認し、接続する無線LAN機器を本製品と確実に通信できる位置に用意する
- 2 無線LAN機器の説明書を参照して、無線LAN機器側がWPS設定できるように準備する

- 3 本製品のWi-FiがONの状態でもWPSボタンを5秒以上押下する

- ディスプレイにPWR/WANボタンを押す指示が表示されます。この状態でPWR/WANボタンを短押しすると、WPS設定を開始することができます。



※ WPS設定を開始してから2分を経過した場合は、WPS設定が終了します。

※ WPS設定中にWPSボタンを短押しするとタイマがリセットされて、WPS設定終了時間が2分に戻ります。

※ WPS設定中にPWR/WANボタンを押下するとWPS設定を終了します。

- 4 無線LAN機器側のWPSボタンを押す

- 無線LAN機器側で本製品に接続できたことを確認してください。
- お使いの無線LAN機器のWPSボタンの操作については、無線LAN機器の説明書をご覧ください。

## ■本製品の設定ページから接続する

- 1 本製品の電源がONになっていることを確認し、接続する無線LAN機器を本製品と確実に通信できる位置に用意する
- 2 無線LAN機器の説明書を参照して、無線LAN機器側がWPS設定できるように準備する
- 3 別の接続済み機器にて、ブラウザより本製品の詳細設定画面を表示し、「詳細設定」メニュー→「Wi-Fi」→「WPS」タブの順にクリックする
- 4 「WPS ボタン方式」を選択する
- 5 「適用」ボタンをクリックする
  - WPS設定を開始してから、2分経過した場合は、接続待ち状態が終了してしまいます。再度行うには、最初からやりなおしてください。
- 6 無線LAN機器側のWPSボタンを押す
  - 無線LAN機器側で本製品に接続できたことを確認してください。
  - お使いの無線LAN機器のWPSボタンの操作については、無線LAN機器の説明書をご覧ください。

## PINコードを使って接続する

WPS接続のPINコード方式で接続します。無線LAN機器側のPINコードを本製品に登録してください。

- ① 本製品の電源がONになっていることを確認し、接続する無線LAN機器を本製品と確実に通信できる位置に用意する
- ② 無線LAN機器の説明書を参照して、無線LAN機器側がWPS設定できるように準備する
- ③ 本製品の詳細設定画面を表示し、「詳細設定」メニュー→「Wi-Fi」→「WPS」タブの順にクリックする
- ④ 「WPS PIN入力方式」を選択する
- ⑤ 接続する無線LAN機器のPINコードを入力する
- ⑥ 「接続」ボタンをクリックする
  - 設定完了後、本製品に接続できたことを確認してください。

## 2

## その他の機器をネットワークに接続する

### iPadを接続する

本製品のセキュリティ設定を「WPA2」に設定している場合の手順を例に説明しています。

セキュリティ方式を変更する場合は、「Wi-Fiのセキュリティ設定方法」(☞ 82ページ)をご参照ください。

- 1 本製品のPWR/WAN ボタンを5秒押す
  - 本製品の電源が入り、無線LAN機能が使用できるようになります。
- 2 iPadのホーム画面で「設定」→「Wi-Fi」をタップし、Wi-FiをONにする
  - ネットワークの検索が行われ、結果が表示されます。
- 3 本製品のネットワーク名が表示されている項目をタップする
  - ネットワーク名の初期値は、RX501NC\_xxxx (xxxx:MACアドレスの下4桁)です。
- 4 本製品に設定されているWi-Fiパスワード(セキュリティキー)を入力し、「接続」をタップする
  - Wi-Fiパスワード(セキュリティキー)は本体ディスプレイに表示されているWi-Fi Passphraseを入力します。

#### お願い

- 接続方法は当社で確認したものです。接続方法については当社窓口へお問い合わせいただき、Apple Inc. へのお問い合わせはご遠慮ください。
- 電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合がございます。またゲームによっては通信対戦プレイ時に正常に動作しない場合があります。

### PSPを接続する

本製品のセキュリティ設定を「WEP」に設定している場合の手順を例に説明しています。

セキュリティ方式を変更する場合は、「Wi-Fiのセキュリティ設定方法」(☞ 82ページ)をご参照ください。

- 1 本製品のPWR/WAN ボタンを5秒押す
  - 本製品の電源が入り、無線LAN機能が使用できるようになります。

- ② PSPのワイヤレスLANスイッチをONにする
- ③ PSPのホームメニューから「設定」→「ネットワーク設定」→「インフラストラクチャーモード」→「新しい接続を作成」を選択する
- ④ 「検索する」を選択して方向キー右を押す
- ⑤ 本製品のネットワーク名が表示されている項目を選択する
  - ネットワーク名の初期値は、RX501NC\_xxxx (xxxx:MACアドレスの下4桁)です。
- ⑥ ネットワーク名のSSIDを確認して方向キー右を押す
- ⑦ 「WEP」を選び方向キー右を押す
- ⑧ WEPキーに、本製品に設定しているWi-Fiパスワード(セキュリティキー)を入力し、方向キー右を押す
  - Wi-Fiパスワード(セキュリティキー)は本体ディスプレイに表示されているWi-Fi Passphraseを入力します。
- ⑨ 「かんたん」を選び、必要な設定をする
  - 「カスタム」を選択した場合は、画面の指示に従って必要な設定をしてください。
- ⑩ 接続名を確認し、方向キー右を押す
- ⑪ 設定一覧を確認する
  - 設定した内容が表示されます、画面の指示に従ってネットワークの設定を完了してください。
  - 接続に失敗したときは、画面の指示に従って設定内容を確認してください。

#### お願い

- 接続方法は当社で確認したものです。  
接続方法については当社窓口へお問い合わせいただき、ソニー・コンピュータエンタテインメントへのお問い合わせはご遠慮ください。
- 電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合がございます。またゲームによっては通信対戦プレイ時に正常に動作しない場合があります。

## インターネットに接続する

本製品のお買い上げ時にはネットワーク接続設定が「自動接続」に設定されています。ネットワーク接続設定を変更する場合は「自動接続設定」(☞ 90ページ)および「プロファイルタブ」(☞ 91ページ)を参照してください。

インターネットへ接続するには、ご契約のプロバイダより入手した接続先(APN)、ユーザー名、パスワード等の設定を確認してください。設定を変更した場合、「保存」ボタンをクリックして保存します。

2

インターネットに接続する

### ■ 自動接続

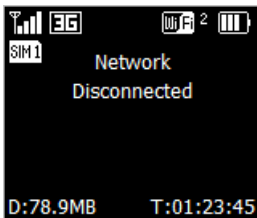
#### ① 本製品のPWR/WAN ボタンを5秒押す

- ディスプレイが表示され、接続を開始します。
- 接続に成功すると、ネットワーク種類のアイコン(☞ 64ページ)が接続中になります。

### ■ 手で接続する(PWR/WAN ボタンを使って接続する)

#### ① PWR/WAN ボタンを短押しして、接続画面を表示する

- 現在の接続状態を確認することができます。



#### ② PWR/WAN ボタンを2回短押しする

- 接続に成功すると、ネットワーク種類のアイコン(☞ 64ページ)が接続中になります。

■ 設定ページの接続ボタンを使って接続する



- 1 Web ブラウザを起動する
- 2 URL を入力する欄に「http://192.168.1.1/」と入力し、「Enter」を押す
- 3 表示されたログイン画面でパスワード入力欄に「admin」と入力して、「ログイン」をクリックし、ログインする(初期設定：admin)
  - 半角英数字の小文字で入力してください。
- 4 「接続」ボタンを押す





# 3

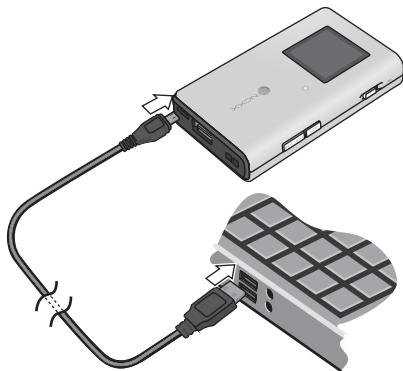
## USB ケーブルで接続する

<b>WindowsパソコンにUSBケーブルで</b>	
接続する.....	50
Windowsパソコンに本製品を接続する .....	50
RX501NC ドライバをインストールする .....	50
インストーラーが自動的に起動しない場合.....	52
インターネットに接続する.....	54
<b>MacにUSBケーブルで接続する .....</b>	<b>56</b>
Macに本製品を接続する.....	56
RX501NC ドライバをインストールする .....	56
ネットワークインターフェイスを	
構成する.....	60
インターネットに接続する.....	61

# WindowsパソコンにUSBケーブルで接続する

## Windowsパソコンに本製品を接続する

- 1 SIMカードを取り付けた本製品のUSBコネクタにUSBケーブルを接続する
- 2 USBケーブルのもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続する



- パソコンがネットワークアダプタ(本製品)を認識します。
- 本製品を初めて接続したときは、RX501NCドライバのインストールが必要となります。下記の「RX501NCドライバをインストールする」を参照してください。

## RX501NCドライバをインストールする

画面表示や手順はWindows 8を例としています。

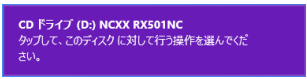
### お願い

- インストールは本製品の電源がOFFの状態で行ってください。
- インストール中に本製品を取り外さないでください。  
インストールが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。
- 管理者または同等の権限を持つユーザーでログオンする必要があります。

- ① パソコンの電源を入れ、OSを起動する
- ② 本製品を電源OFFの状態で作パソコンに接続する

- RX501NCドライバのインストールが開始されます。タップして操作を選んでください。

※パソコンによっては本項目は表示されず、④から表示されることもあります。

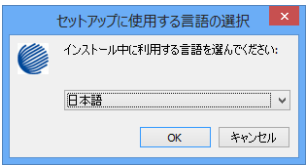


- ③ 「メディアからのプログラムのインストール/実行」が表示された場合は、「setup.exeの実行」をクリックする

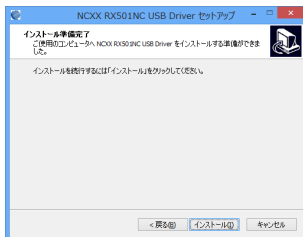
- 「メディアからのプログラムのインストール/実行」が表示されない場合は、RX501NCドライバのインストールは完了となります。



- ④ 「セットアップに使用する言語の選択」画面で、言語を選択し、「OK」をクリックする



- 5 「NCXX RX501NC USB Driverセットアップ」画面で、「次へ(N)」をクリックし、インストール準備完了になりましたら、「インストール(I)」をクリックする



#### 🔔 お願い

- インストール中はパソコンの電源OFF・再起動を行うと、正しくインストールできなくなってしまうので、絶対に行わないようにしてください。

### インストーラーが自動的に起動しない場合

ご利用パソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

#### 🔔 お願い

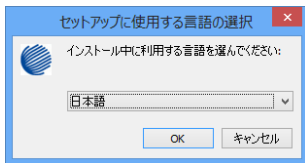
- Windowsパソコンの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

- 1 「スタート」画面で右クリックし、右下隅に表示される「すべてのアプリ」を選択する
- 2 「アプリ」画面の「コンピュータ」をクリックする

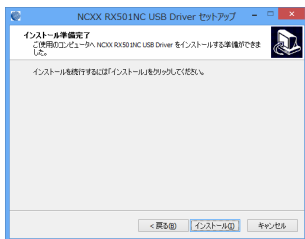
### 3 「CDドライブ(x:) NCXX RX501NC」をダブルクリックする



### 4 「セットアップに使用する言語の選択」画面で、言語を選択し、「OK」をクリックする



### 5 「NCXX RX501NC USB Driver セットアップ」画面で、「次へ(N)」をクリックし、インストール準備完了になりましたら、「インストール(I)」をクリックする



#### 👉 お願い

- インストール中はパソコンの電源OFF・再起動を行うと、正しくインストールできなくなってしまうので、絶対に行わないようにしてください。

## インターネットに接続する

本製品のお買い上げ時にはネットワーク接続設定が「自動接続」に設定されています。ネットワーク接続設定を変更する場合は「自動接続設定」(☞ 90ページ)および「プロファイルタブ」(☞ 91ページ)を参照してください。

インターネットへ接続するには、ご契約のプロバイダより入手した接続先(APN)、ユーザー名、パスワード等の設定を確認してください。設定を変更した場合、「保存」ボタンをクリックして保存します。

### 3

#### ■ 自動接続

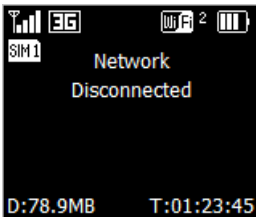
##### ① 本製品のPWR/WAN ボタンを5秒押す

- ディスプレイが表示され、接続を開始します。
- 接続に成功すると、ネットワーク種類のアイコン(☞ 64ページ)が接続中に変わります。

#### ■ 手で接続する(PWR/WAN ボタンを使って接続する)

##### ① PWR/WAN ボタンを短押しして、接続画面を表示する

- 現在の接続状態を確認することができます。



##### ② PWR/WAN ボタンを2回短押しする

- 接続に成功すると、ネットワーク種類のアイコン(☞ 64ページ)が接続中に変わります。

## ■ 設定ページの接続ボタンを使って接続する

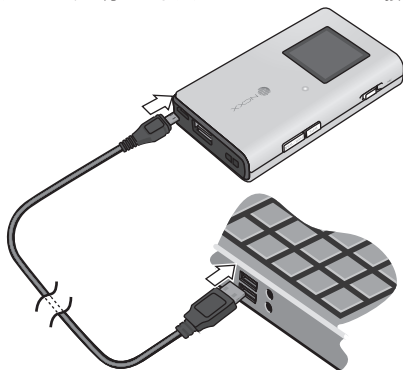


- 1 Webブラウザを起動する
- 2 URLを入力する欄に「http://192.168.1.1/」と入力し、「Enter」を押す
- 3 表示されたログイン画面でパスワード入力欄に「admin」と入力して、「ログイン」をクリックし、ログインする(初期設定：admin)
  - 半角英数字の小文字で入力してください。
- 4 「接続」ボタンを押す

# MacにUSBケーブルで接続する

## Macに本製品を接続する

- 1 SIMカードを取り付けた本製品のUSBコネクタにUSBケーブルを接続する
- 2 USBケーブルのもう一方のコネクタをMacのUSBポートに接続する



- Macが本製品を認識します。
- 本製品を初めて接続したときは、このあとRX501NCドライバのインストールを行います。下記の「RX501NCドライバをインストールする」を参照してください。

## RX501NCドライバをインストールする

画面表示や手順はMac OS X 10.8を例としています。

### 🔔 お願い

- インストールは本製品の電源がOFFの状態で行ってください。
- インストール中に本製品を取り外さないでください。  
インストールが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。

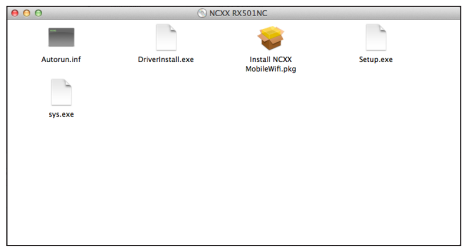
- 1 Macの電源を入れ、OSを起動する
- 2 本製品を電源がOFFの状態Macに接続する

3

MacにUSBケーブルで接続する



3 「Install NCXX MobileWiFi.pkg」アイコンをダブルクリックする



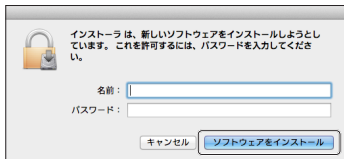
4 「続ける」をクリックする



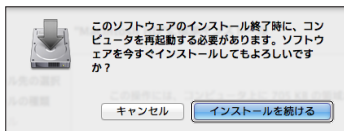
5 「インストール」をクリックする



- 6 お使いになっているMacの名前(ユーザー名)とパスワードを入力して、「ソフトウェアをインストール」をクリックする

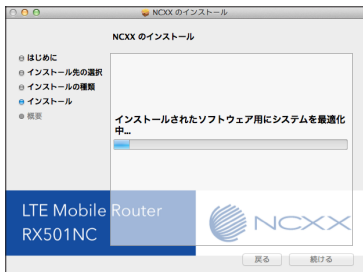


- インストール終了時に関する確認メッセージが表示されます。



- 7 「インストールを続ける」をクリックする

- インストールが開始されます。



## 8 インストールの完了画面が表示されたら「再起動」をクリックする



- Macが再起動したら、インストールが完了です。  
続けて、「ネットワークインターフェイスを構成する」に進んでください。

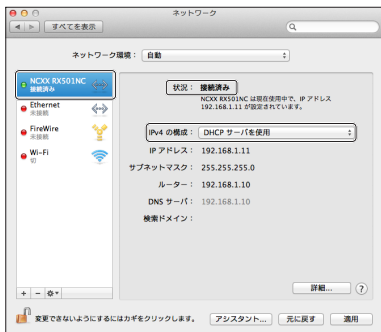
## ネットワークインターフェイスを構成する

本製品を Mac で使用するためにネットワークインターフェイスの構成を行います。

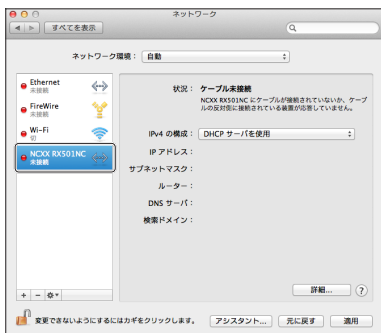
### 1 本製品を Mac に接続する

### 2 「システム環境設定」から「ネットワーク」をクリックする

- 「NCXX RX501NC」が接続済みであることを確認します。
- 「IPv4」の構成が「DHCP サーバを使用」となっていることを確認します。



- 「NCXX RX501NC」が未接続のままとなっている場合は、一度本製品を Mac から取り外して再度 Mac に接続してください。



### 3 画面左上の「×」ボタンをクリックして、終了する

3

Mac に USB ケーブルで接続する

## インターネットに接続する

本製品のお買い上げ時にはネットワーク接続設定が「自動接続」に設定されています。ネットワーク接続設定を変更する場合は「自動接続設定」(☞ 90ページ)および「プロファイルタブ」(☞ 91ページ)を参照してください。インターネットへ接続するには、ご契約のプロバイダより入手した接続先(APN)、ユーザー名、パスワード等の設定を確認してください。設定を変更した場合、「保存」ボタンをクリックして保存します。

### ■自動接続

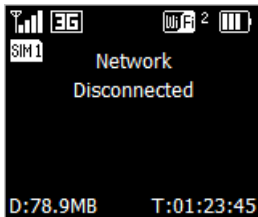
#### 1 本製品のPWR/WANボタンを5秒押す

- ディスプレイが表示され、接続を開始します。
- 接続に成功すると、ネットワーク種類のアイコン(☞ 64ページ)が接続中に変わります。

### ■手動で接続する(PWR/WANボタンを使って接続する)

#### 1 PWR/WANボタンを短押しして、接続画面を表示する

- 現在の接続状態を確認することができます。



#### 2 PWR/WANボタンを2回短押しする

- 接続に成功すると、ネットワーク種類のアイコン(☞ 64ページ)が接続中に変わります。

## ■ 設定ページの接続ボタンを使って接続する



3

MacにUSBケーブルで接続する

- 1 Webブラウザを起動する
- 2 URLを入力する欄に「http://192.168.1.1/」と入力し、「Enter」を押す
- 3 表示されたログイン画面でパスワード入力欄に「admin」と入力して、「ログイン」をクリックし、ログインする(初期設定：admin)
  - 半角英数字の小文字で入力してください。
- 4 「接続」ボタンを押す

# 4

## 状態表示・デバイス操作

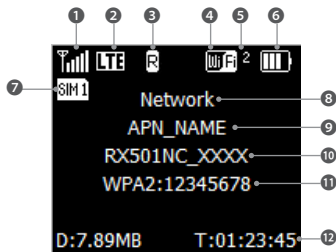
デバイス状態.....	64
ディスプレイ.....	64
動作モードについて.....	66
簡易画面.....	67

# デバイス状態

## ディスプレイ

### ■ディスプレイについて

本製品のディスプレイでは、アイコンにて製品の状態確認を行うことや、WPS機能などの設定画面の確認を行うことができます。



- ① アンテナレベル
- ② 接続中のネットワーク種類
- ③ ローミングの有無
- ④ Wi-Fi ON/OFF
- ⑤ Wi-Fi接続ユーザー数
- ⑥ バッテリー残量
- ⑦ 選択SIMカード
- ⑧ 接続中のネットワーク名
- ⑨ 接続先名 (APN)
- ⑩ 本製品のSSID
- ⑪ 本製品のセキュリティ方式、パスフレーズ (セキュリティキー)
- ⑫ データ送受信量、接続時間\*

※確認できるデータ使用量は目安であり、実際のデータ使用量とは異なることがあります。

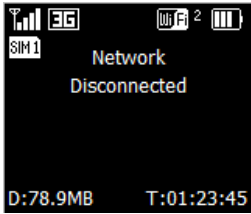
### ■アイコンについて

アイコンの意味	表示
アンテナレベル	強 ← → 弱 圏外
ネットワーク種類	: ネットワーク検索中     : 3G未接続 : LTE未接続     : 3G接続中 : LTE接続中
ローミングの有無	: ローミング有



<p>Wi-Fi ON/OFF、 接続ユーザー数</p>	<p> : Wi-Fi ON</p> <p>[ユーザー数]</p> <p> : 接続ユーザーなし       : ユーザー数6   : ユーザー数1             : ユーザー数7   : ユーザー数2             : ユーザー数8   : ユーザー数3             : ユーザー数9   : ユーザー数4             : ユーザー数10   : ユーザー数5</p>
<p>バッテリー残量</p>	<p> ← 多い → 少ない</p> <p> : 充電中   : 充電完了</p>
<p>選択中のSIMカード</p>	<p> : SIMカードスロット1を選択中   : SIMカードスロット2を選択中</p>

● 接続画面



<p>接続状態</p>	<p>PWR/WAN ボタンを短押しすることでこの画面が表示され、ネットワークの接続状態を確認することができます。</p> <p>この画面でPWR/WAN ボタンを短押しすると、ネットワークへの接続・切断ができます。</p> <p>ネットワークへの接続・切断を行う場合は、続けてPWR/WAN ボタンを短押ししてください。</p>
-------------	---

## ● WPS 設定画面



### 4

#### デバイス状態

#### WPS 設定

WPS ボタンを長押しすることでこの画面が表示され、WPS ボタン方式で無線 LAN 機器を接続することができます。

この画面で PWR/WAN ボタンを短押しすると、WPS 設定を開始することができます。

※ WPS 設定を開始してから 2 分を経過した場合は、WPS 設定が終了します。

※ WPS 設定中に WPS ボタンを短押しするとタイマがリセットされて、WPS 設定終了時間が 2 分に戻ります。

### 動作モードについて

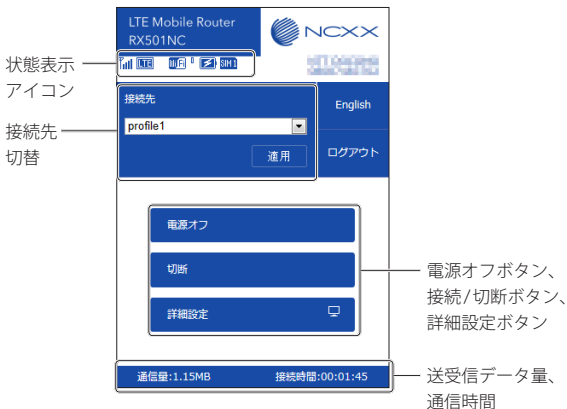
本製品は以下のモードを有します。

通常モード	無線 LAN ON、LCD ON の状態
スタンバイモード	無線 LAN ON、LCD OFF の状態 ※スタンバイタイマーが設定されているときに設定時間経過後にこのモードになります。
スリープモード	無線 LAN OFF、LCD OFF の状態 ※スリープタイマーが設定されているときに、設定時間経過後にこのモードになります。
電源 OFF 充電モード	本製品は電源 OFF で充電している状態。LED が点灯します。
モバイルバッテリーモード	本製品は電源 OFF で USB ポートから給電が可能な状態。

## 簡易画面







### ■ 簡易画面について

本製品の簡易画面では、状態表示アイコンによって本製品の無線状態や接続状態など各種デバイス状態を確認することができます。



### ■ 状態表示アイコン

LTE/3Gネットワーク 情報	ネットワークの接続状態を表示します。 例)	LTE	LTE 未接続
		LTE	LTE 接続中
		3G	3G 未接続
		3G	3G 接続中
ローミング	ローミングの有無を表示します。	R	ローミング有
		表示なし	ローミング無

Wi-Fi ON/OFF、 接続ユーザー数	Wi-Fi 状態および接続ユーザー数を表示します。	
	 <sup>2</sup>	Wi-Fi ON 例) 2 Wi-Fi ユーザー
	表示なし	Wi-Fi OFF
バッテリー残量	バッテリー残量および充電の状態を表示します。	
		例) バッテリー残 100% バッテリー残量：多い ↑↓ バッテリー残量：少ない
		充電中
		充電完了
選択中の SIM カード	選択中の SIM カードを表示します。	
		SIM カードスロット 1 を選択中
		SIM カードスロット 2 を選択中
送受信データ量、 通信時間	送受信データ量および通信時間を表示します。	
	通信量：0.00MB	送受信データ量
	接続時間：00:00:00	通信時間

### ■ 接続先切替

使用する SIM カードの変更などにより接続先設定を切り替えることができます。

ドロップダウンリストから接続先設定を選択して適用ボタンをクリックすることで接続先設定を切り替えることができます。

接続先登録・設定は「詳細設定」メニューから行ってください。

### ■ 電源オフボタン、接続／切断ボタン、詳細設定ボタン

「電源オフ」ボタン	本製品の電源を OFF にします。
「接続」ボタン	ネットワークへ接続します。
「切断」ボタン	接続中のネットワークを切断します。
「詳細設定」ボタン	本製品の詳細設定を行うことができます。

# 5

## 基本設定

設定ページを表示する.....	70
設定・確認を行う.....	74
詳細設定.....	74
ルーター情報.....	115
ヘルプ.....	118

# 設定ページを表示する

設定ページから本製品の確認、設定ができます。

- 1 Webブラウザを起動する
- 2 URLを入力する欄に「http://192.168.1.1」と入力し、「Enter」を押す  
(初期設定：http://192.168.1.1)
  - ログイン画面が表示されます。
- 3 パスワード入力欄に「admin」と入力して「ログイン」をクリックし、ログインする(初期設定：admin)
  - 半角英数字の小文字で入力してください。



## 🔔 お願い

- セキュリティの保護のため、必ず初期パスワードを変更してください。  
(📄「オプションタブ」106ページ)

#### 4 簡易画面が表示されたら、本製品の状態を確認する

- 接続先のプルダウンメニューから接続先を変更することができます。
- 「English」をクリックすると、表示言語を英語に切り替えることができます。
- 詳細設定をクリックすると、詳細設定画面を表示します。詳細設定画面から本製品の詳細設定を行うことができます。

〈簡易画面〉



〈詳細設定画面〉



5

設定ページを表示する

### 〔設定ページのメニュー〕

ホーム	本製品の状態確認ができます。
詳細設定	デバイス、WAN、Wi-Fi、ルーターの詳細設定ができます。
ルーター情報	SSIDやMACアドレスなどの本製品の詳細情報が確認できます。
ヘルプ	本製品の簡易取扱説明書を収録しています。取扱説明書は、インターネットより参照できます。

## ■ ステータスの確認

ネットワーク、Wi-Fi、通信履歴の各状態確認ができます。

### 〔ネットワーク〕

ネットワーク	接続中のネットワークの種類が表示されます。
ネットワーク名	接続中のネットワーク名が表示されます。
IMEI	本製品のIMEIが表示されます。
電話番号	SIMカードの電話番号が表示されます。
IPアドレス	WAN IPが表示されます。 なお、本製品の設定により「IPv4アドレス」または「IPv6アドレス」、もしくは両方が表示されます。
ローミング	ローミングの有無が表示されます。

### 〔Wi-Fi〕

SSID1	SSID1が表示されます。
セキュリティ方式	SSID1のセキュリティ方式が表示されます。
Wi-Fi暗号化キー	SSID1の暗号化キーが表示されます。
SSID2	SSID2が表示されます。
セキュリティ方式	SSID2のセキュリティ方式が表示されます。
Wi-Fi暗号化キー	SSID2の暗号化キーが表示されます。



〔通信履歴〕

送信データ	送信データ量が表示されます。
受信データ	受信データ量が表示されます。
送受信データ	送受信データ量が表示されます。
通信時間	総通信時間が表示されます。
使用開始	使用開始の日付が表示されます。 ※ネットワークに接続していない場合は、正しい日付が表示されない場合があります。



簡易画面	簡易画面に切り替えます。
ログアウト	ログアウトします。
English	言語を英語に変更します。
接続/切断	ボタンがWAN接続中は「切断」、切断中は「接続」となります。 それぞれ、ボタンを押下するとWAN切断/接続を行います。
電源オフ	本機の電源をOFFにします。

# 設定・確認を行う

## 詳細設定

Wi-Fi、WAN、ルーターの詳細設定ができます。

### 1 詳細設定画面の「詳細設定」メニューをクリックする



5

設定・確認を行う

## Wi-Fi タブ

Wi-Fiの設定ができます。

ステータスタブ	Wi-Fiの設定状態を確認することができます。	📖 75ページ
Wi-Fiユーザータブ	本製品に接続中のデバイスリストを表示します。	📖 76ページ
設定タブ	Wi-Fiの基本設定ができます。	📖 77～78ページ
セキュリティタブ	Wi-Fiのセキュリティ設定ができます。	📖 79～84ページ
MACフィルタータブ	Wi-FiのMACフィルター設定ができます。	📖 85～86ページ
WPSタブ	Wi-FiのWPS接続ができます。	📖 86～87ページ

## ステータスタブ

ホーム		詳細設定		ルーター情報	
Wi-Fi		WAN設定		ルーター	
ステータス	Wi-Fi ユーザー	設定	セキュリティ	MACフィルタ	WPS
MACアドレス <small>08:00:27:00:00:00</small>					
SSID1: RX501NC_実用①					
セキュリティ方式: WPA2 PSK AES					
SSIDブロードキャスト: 有効					
SSID2: RX501NC_実用②					
セキュリティ方式: WEP 64-bit Open					
SSIDブロードキャスト: 有効					
Wi-Fiチャンネル: 自動					
接続デバイス数: 1					

MACアドレス	MACアドレスが表示されます。
SSID1	SSID1が表示されます。
セキュリティ方式	SSID1のセキュリティ方式が表示されます。
SSIDブロードキャスト	SSID1のブロードキャスト設定が表示されます。
SSID2	SSID2が表示されます。
セキュリティ方式	SSID2のセキュリティ方式が表示されます。
SSIDブロードキャスト	SSID2のブロードキャスト設定が表示されます。
Wi-Fiチャンネル	Wi-Fiチャンネルが表示されます。
接続デバイス数	Wi-Fiで接続されているデバイス数が表示されます。

## 5

設定・確認を行う

## Wi-Fiユーザータブ

接続ユーザーの管理ができます。



### 5

設定・確認を行う

#### ■ ステータスの確認

接続ユーザーの確認ができます。

デバイス名	接続しているデバイス名が表示されます。 ※Wi-Fiで接続できるユーザー数の上限は10です。
MACアドレス	接続しているデバイスのMACアドレスが表示されます。
IPアドレス	接続しているデバイスのIPアドレスが表示されます。 なお、本製品の設定により「IPv4アドレス」または「IPv6アドレス」、もしくは両方が表示されます。
ブロック	デバイスの接続拒否の設定ができます。

#### ■ ブロック設定(MACフィルタリング)

Wi-Fiで接続しているユーザーに対して、接続できないようにブロックすることができます。

##### 1 ブロックしたいユーザーの「ブロック」にチェックを入れる

##### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

#### お知らせ

- ブロックしたユーザーのブロックを解除する場合は、「詳細設定」メニューの「Wi-Fi」タブの「MACフィルター」タブで解除を行ってください。  
(☞「MACフィルタリングモード設定」85ページ)

## 設定タブ



### ■ Wi-Fi設定

Wi-Fiの有効、無効が選択できます。

#### 設定値

- 有効
- 無効

※「無効」に設定した場合、Wi-Fi機能はオフとなり、USB接続モードでのみ使用できます。

また、USBテザリングの設定(※109ページ)はONのまま変更ができなくなります。

### ■ 無線LAN規格設定

使用する無線LANの規格が選択できます。

#### 設定値

- 802.11b/g/n
- 802.11b/g (初期値)
- 802.11gのみ

### ■ SSID1 Wi-Fi最大ユーザー数設定

本製品へWi-Fiで接続できるユーザー数の設定ができます。

#### 設定値

1～10(初期値：5)

※USBケーブルで使用している機器は、この数には含まれません。

### ■ SSID2 Wi-Fi最大ユーザー数設定

本製品へWi-Fiで接続できるユーザー数の設定ができます。

設定値	1~10(初期値:5) ※USBケーブルで使用している機器は、この数には含まれません。
-----	--

### ■ Wi-Fiチャンネル設定

Wi-Fiチャンネルの設定ができます。Wi-Fi接続が不安定な場合に変更してください。

設定値	•自動(初期値) •1~13
-----	-------------------

### ■ マルチSSIDモード設定

SSID2の有効、無効が選択できます。

設定値	•有効(初期値) •無効 ※「無効」に設定した場合、SSID2はオフとなります。
-----	--

### ■ マルチSSIDアイソレーション設定

マルチSSIDのアイソレーション設定が選択できます。

設定値	•無効(初期値) •有効 ※「有効」に設定した場合、異なるSSID上の接続ユーザーが互いに通信することを防ぐことができます。
-----	--

### ■ Wi-Fiマルチメディア設定

Wi-Fiマルチメディア設定が選択できます。

設定値	•有効(初期値) •無効 ※「無効」に設定した場合、Wi-Fiネットワーク上でテレビ、DVDプレイヤーなどのQoS(Quality of Service)制御がオフとなります。
-----	--

## セキュリティタブ

- 無線LANにアクセスするために必要となるセキュリティ設定を行います。
- 通信内容の傍受や本製品への不正なアクセスを防ぐため、必ずセキュリティ設定を行ってください。



### ■ SSID1 設定

SSID1(ネットワーク名)の設定ができます。

- 他の無線LAN機器から本製品を識別するために使用されます。
- SSID1を変更すると、接続中の無線LAN機器は新しいSSIDに接続しなおす必要があります。

#### 1 SSID1の設定をする

- 1~32文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。  
(初期値：RX501NC\_xxxx (xxxx：MACアドレスの下4桁))

#### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- 設定保存後、Wi-Fiが再起動されます。  
再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

## ■ SSID2設定

SSID2(ネットワーク名)の設定ができます。

- 他の無線LAN機器から本製品を識別するために使用されます。
- SSID2を変更すると、接続中の無線LAN機器は新しいSSIDに接続しなおす必要があります。

### 1 SSID2の設定をする

- 1~32文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。  
(初期値：RX501NC\_xxxx\_2(yyyyMMdd: MACアドレスの下4桁))

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- 設定保存後、Wi-Fiが再起動されます。  
再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

## ■ セキュリティ方式の設定

SSID1/SSID2それぞれでWi-Fiのセキュリティ方式が選択できます。

「詳細設定」メニュー→「Wi-Fiタブ」→「設定タブ」において、無線LAN規格が802.11b/g/nに設定されている場合、選択できるセキュリティ方式は限られます。

設定値	無線LAN規格	選択できるWi-Fiセキュリティ方式
	802.11 b/g/n	<ul style="list-style-type: none"> <li>• None</li> <li>• WPA2 PSK AES</li> <li>• WPA/WPA2 PSK (AES/TKIP)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 802.11 b/g (初期値)</li> <li>• 802.11 gのみ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• None</li> <li>• WEP 64-bit Open (SSID2初期値)</li> <li>• WEP 64-bit Shared</li> <li>• WEP 128-bit Open</li> <li>• WEP 128-bit Shared</li> <li>• WPA PSK TKIP</li> <li>• WPA PSK AES</li> <li>• WPA2 PSK TKIP</li> <li>• WPA2 PSK AES (SSID1 初期値)</li> <li>• WPA/WPA2 PSK (AES/TKIP)</li> </ul>



## ■ SSIDブロードキャスト設定

SSID1/SSID2それぞれでSSIDブロードキャストの設定ができます。

### 1 SSIDブロードキャスト設定を選択する

#### 設定値

- 有効(初期値)
  - 無効
- ※「無効」に設定した場合、SSIDステルス機能が有効になります。

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- 設定保存後、Wi-Fiが再起動されます。  
再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

## ■ Wi-Fi暗号化キー(セキュリティキー)の設定

SSID1/SSID2それぞれでWi-Fi暗号化キー(セキュリティキー)の設定ができます。

#### 設定値

WEP64	5文字の半角英数字、記号が使用可能です。
WEP128	13文字の半角英数字、記号が使用可能です。
WPA WPA2	8~63文字の半角英数字、記号が使用可能です。

## ■ Wi-Fi暗号化キーの表示設定

Wi-Fi暗号化キーのディスプレイ上の表示/非表示の設定ができます。

#### 設定値

- 有効(初期値)
  - 無効
- ※「無効」に設定した場合、ディスプレイにWi-Fi暗号化キーが表示されません。

## ■ Wi-Fiのセキュリティ設定方法

① 「詳細設定」メニュー→「Wi-Fiタブ」→「設定タブ」において、無線LAN規格で「802.11b/g/n」を選択した場合Wi-Fiセキュリティ方式を選択する

- 「802.11b/g/n」以外を選択した場合は④に進んでください。
- 「802.11b/g/n」を選択した場合は、④以降の手順は不要です。

The screenshot shows the 'セキュリティ' (Security) tab in the router's settings. It displays two SSID configurations. SSID1 is 'RX501NC\_802.11b/g/n' with security mode 'WPA2 PSK AES'. SSID2 is 'RX501NC\_802.11b/g/n\_2' with security mode 'None'. Both have '有効' (Enabled) for broadcast and key display. '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the bottom.

- 「802.11b/g/n」を選択した場合、選択できるWi-Fiセキュリティ方式は、「None」、「WPA2 Personal AES」、「WPA/WPA2 Personal」です。
- 「None」を選択した場合、②の設定は不要です。

② 「Wi-Fi暗号化キー」に任意のパスワードを入力する

- 8～63文字の半角英数字、記号が使用可能です。

③ 「適用」をクリックする

- 設定保存後、Wi-Fiが再起動されます。
- 再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

- 4 「詳細設定」メニュー→「Wi-Fiタブ」→「設定タブ」において、無線LAN規格で「802.11 b/g」または「802.11 gのみ」を選択した場合Wi-Fiセキュリティ方式を選択する



- 「None」を選択した場合、5 の設定は不要です。

- 5 「Wi-Fi暗号化キー」に任意のパスフレーズを入力する

- 「WEP 64-bit」の場合は、5文字の半角英数字、記号が使用可能です。
- 「WEP 128-bit」の場合は、13文字の半角英数字、記号が使用可能です。
- 「WPA」、「WPA2」の場合は、8～63文字の半角英数字、記号が使用可能です。

- 6 「適用」をクリックする

- 設定保存後、Wi-Fiが再起動されます。
- 再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

## ■ Wi-Fiセキュリティ方式について

### WEP

- セキュリティレベルは「低」です。
- 多くの無線LAN機器で使用可能な暗号化方式です。セキュリティ上の問題があり、WEPしか使用できない古い無線LAN機器との接続だけに使用することをお奨めします。
- 暗号化キーの長さおよび認証方式を選択します。  
長さ： 「64 bit」または「128 bit」  
認証方式：「Open (オープンシステム認証)」または「Shared (共有キー認証)」

### WPA Personal

- セキュリティレベルは「中」です。
- 多くの無線LAN機器で使用可能な暗号化方式です。
- 暗号化方式を選択します。  
TKIP：TKIP暗号を採用します。  
AES：AES暗号を採用します。TKIPより暗号レベルは高くなります。

### WPA2 Personal

- セキュリティレベルは「高」です。
- WPA Personalよりセキュリティレベルの高い暗号化方式です。無線LAN機器側でサポートしていない場合があります。
- 暗号化方式を選択します。  
TKIP：TKIP暗号を採用します。  
AES：AES暗号を採用します。TKIPより暗号レベルは高くなります。

### WPA/WPA2 Personal

- ネットワークにWPA方式とWPA2方式が混在している場合でも通信できるようになります。

### None

- 暗号化機能は無効になります。

## MACフィルタータブ



### ■ MACフィルタリングモード設定

MACフィルタリングモードの設定ができます。

- 本製品にWi-Fi接続できる無線LAN機器の管理ができます。

### 1 プルダウンメニューからMACフィルタリングモードを選択する

設定値	
フィルタなし (初期値)	すべてのデバイスが本製品に接続することを許可します。
すべてブロック	MACフィルタリングリスト内のデバイスが本製品に接続することを防ぎます。
リストのみ許可	MACフィルタリングリスト内のデバイスのみ、本製品に接続することを許可します。

※ MACフィルタリングモードの設定を変更すると、すぐに設定を行うための処理が実行されます。

2 「すべてブロック」または「リストのみ許可」を選択した場合は、デバイス名（任意）とMACアドレスを入力する

3 「追加」をクリックする

- リストから削除する場合は、4に進んでください。

4 リストを削除する場合は、「削除」をクリックする



5

設定・確認を行う

5 各ボタンをクリックする

- 設定を保存するために再起動します。
- 再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

## WPSタブ

WPS接続をすることができます。



## お知らせ

- WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能によって、無線LAN機器と接続設定するとき、セキュリティ設定を自動で行うことができます。ただし、無線LAN機器もこの機能に対応している必要があります。

### 1 WPS接続方法を選択する

- WPS ボタン方式を選択した場合は、3へ進んでください。

設定値

- WPS ボタン方式 (初期値)
- WPS PIN入力方式

### 2 「WPS PIN入力方式」を選択した場合は、PINコードを入力する

### 3 「適用」をクリックする

- 4の操作が行われずに、2分経過した場合は、接続待ち状態が終了してしまいます。再度行うには、1からやり直してください。

### 4 無線LAN機器側のWPSボタンを押す

- 無線LAN機器側で本製品に接続できたことを確認してください。
- お使いの無線LAN機器のWPSボタンの操作については、無線LAN機器の説明書をご覧ください。

## WAN設定タブ

WANの設定ができます。

ステータスタブ	WANの接続状況が確認できます。	☰ 88ページ
セットアップタブ	WANのセットアップができます。	☰ 89～91ページ
プロファイルタブ	プロファイルの追加・編集ができます。	☰ 91～98ページ
DNSタブ	WANのDNS設定ができます。	☰ 98～99ページ
PINタブ	SIMセキュリティの設定ができます。	☰ 99～103ページ

## ステータスタブ

ネットワーク	LTE
ネットワーク名	HKT 00000000 (4444)
接続状態	利用中
接続状態 v6	未接続
ローミング	なし
IMEI	357777777777777
電話番号	0000000000000000

ネットワーク	接続中のネットワークの種類が表示されます。
MCC、MNC ネットワーク名	電気通信事業者と、五桁の数字でMCC (Mobile Country Code。国を示す番号で上三桁)とMNC (Mobile Network Code。端末設備を示す番号で下二桁)が表示されます。
接続状態	接続状態が表示されます。 なお、本製品の設定により「接続状態」または「接続状態 v6」、もしくは両方が表示されます。
ローミング	ローミングの有無が表示されます。
IMEI	本製品のIMEIが表示されます。
電話番号	SIMカードの電話番号が表示されます。



## セットアップタブ

SIMカードスロット1/SIMカードスロット2それぞれのネットワーク設定ができます。



### ■ デュアルSIM

SIMを切り替えて使用できるようにするかを選択できます。

#### 1 デュアルSIMの設定を選択する

- 無効 SIM1スロットのみ使用できます。
- 有効(初期値) SIM1、SIM2を切り替えて使用できます。  
SIMの切り替えはSIMカード切替スイッチを使用します。

#### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ ネットワーク設定

接続するネットワークの種類を設定できます。

### ① プルダウンメニューから、ネットワークを選択する

設定値	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動(初期値)</li> <li>• 3Gのみ</li> <li>• LTEのみ</li> </ul> <p>※「3Gのみ」、「LTEのみ」を選択した場合は、それぞれ選択したネットワークの種類にしかつながりません。3G専用のSIMカードをご使用される場合は「3Gのみ」を選択してください。</p>
-----	---

### ② 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ 自動接続設定

ネットワークの自動接続設定ができます。

### ① 自動接続設定を選択する

設定値	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動接続</li> <li>• 自動接続(ローミング除く)(初期値)</li> <li>• 手動</li> </ul>
-----	--

- 「自動接続」、「自動接続(ローミング除く)」を選択した場合は、②の手順へ進んでください。
- 「手動」を選択した場合は③の手順へ進んでください。

### ② 自動接続の接続方式を選択する

- **電源ON接続** 電源ON時に自動接続されます。  
ネットワークから切断された場合や、「切断」ボタンで切断した場合は、自動接続されません。
- **通信自動接続** 無線LAN上のネットワーク機器から通信を開始した場合に自動接続されます。  
※USBテザリングで接続している機器では自動接続が行われません。
- **常時接続(初期値)** 常に自動接続されます。

### ③ 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ プロファイル選択

使用するプロファイルの選択・編集ができます。

### 1 プロダウンメニューからプロファイルを選択する

設定値

設定値はプロバイダにより異なります。

- プロファイルの編集を行う場合は、「編集」ボタンをクリックします。  
※ プロファイルの編集を行う場合は、「プロファイルタブ」(🔍 下記)を参照してください。

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## プロファイルタブ

プロファイルの追加・編集および削除ができます。

The screenshot shows the 'Profile' tab in a settings application. At the top, there are navigation tabs: 'ホーム', '詳細設定', and 'ルーター情報'. Below these are sub-tabs: 'Wi-Fi', 'WAN設定', and 'ルーター'. The 'プロファイル' tab is selected. The main content area includes a 'プロファイル' section with a dropdown menu showing 'None' and a 'プロファイル管理' button. Below this are input fields for 'プロファイル名', 'APN', '認証方式' (set to 'None'), 'ユーザー名', and 'パスワード'. At the bottom, there are '適用' and 'キャンセル' buttons.

追加する場合は、①へ進む。

編集する場合は、⑨へ進む。

削除する場合は、⑪へ進む。

- 1 プロファイル追加：  
プルダウンメニューから[新規...]を選択し、プロファイル名、APN、認証方式、ユーザー名、パスワードを設定する。

設定値	プロファイル	[新規...]が表示されていない場合は、登録件数がいっぱいになっていますので、先に不要なプロファイルの削除を行ってください。 ※プロファイルは最大10件まで登録することができます。
	プロファイル名	1~31文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。
	APN	1~96文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。
	認証方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>• None</li> <li>• PAP</li> <li>• CHAP</li> </ul> ※「CHAP」、「PAP」を選択した場合は、ユーザー名とパスワードの設定も行ってください。 「None」の場合は不要です。 ※ネットワーク接続時にユーザー名とパスワードを要求される場合は、認証方式をPAPまたはCHAPを選択してください。
	ユーザー名	1~125文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。
	パスワード	1~125文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。

## 2 プルダウンメニューより、[新規...]を選択する

ホーム 詳細設定 ルーター情報

Wi-Fi WAN設定 ルーター

ステータス セットアップ プロファイル DNS PIN

プロファイル [新規...] [プロファイル削除]

プロファイル名 profile1

APN aaaaa

認証方式 None

ユーザー名

パスワード

適用 キャンセル

## 3 プロファイル名、APNを入力する

- 「プロファイル名」は1～31文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。
- 「APN」は1～96文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。

ホーム 詳細設定 ルーター情報

Wi-Fi WAN設定 ルーター

ステータス セットアップ プロファイル DNS PIN

プロファイル [新規...] [プロファイル削除]

プロファイル名

APN

認証方式 None

ユーザー名

パスワード

適用 キャンセル

#### 4 プルダウンメニューより、認証方式を選択する

ホーム | 詳細設定 | ルーター情報

Wi-Fi | WAN設定 | ルーター

ステータス | セットアップ | プロファイル | DNS | PIN

プロファイル [選択] | プロファイル名[新規]

プロファイル名 new\_profile

APN new\_profile.jp

認証方式 None | PAP | CHAP

ユーザー名

パスワード

適用 キャンセル

- 「CHAP」、「PAP」を選択した場合は、ユーザー名とパスワードの設定が必要です。

#### 5 ユーザー名、パスワードを入力する

- 「ユーザー名」と「パスワード」は1～125文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。

ホーム | 詳細設定 | ルーター情報

Wi-Fi | WAN設定 | ルーター

ステータス | セットアップ | プロファイル | DNS | PIN

プロファイル [選択] | プロファイル名[新規]

プロファイル名 new\_profile

APN new\_profile.jp

認証方式 CHAP

ユーザー名 abcdelfg

パスワード 0123456789

適用 キャンセル

6 「適用」をクリックして、プロファイルを追加する

7 追加したプロファイルを適用するには、「詳細設定」メニュー→「WAN設定」タブ→「セットアップ」タブのプロファイル選択ドロップダウンリストから、追加したプロファイルを選択する

- SIMカードスロット1/SIMカードスロット2それぞれで選択することができます。



8 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

- 9 プロファイル編集：  
編集するプロファイルを選択し、編集を行う

設定値	プロファイル	編集するプロファイル名を表示させます。
	プロファイル名	1~31文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。
	APN	1~96文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。
	認証方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>• None</li> <li>• PAP</li> <li>• CHAP</li> </ul> ※「CHAP」、「PAP」を選択した場合は、ユーザー名とパスワードの設定も行ってください。「None」の場合は不要です。 ※ネットワーク接続時にユーザー名とパスワードを要求される場合は、認証方式をPAPまたはCHAPを選択してください。
	ユーザー名	1~125文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。
	パスワード	1~125文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。

- 10 「適用」をクリックして設定を保存し、元の画面へ戻る  
 • キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- 11 プロファイル削除：  
 削除するプロファイルを選択し、「プロファイル削除」ボタンをクリックする



## ■ IPv4/v6 設定

IPv4/v6の設定ができます。

### 1 ブルダウンメニューからIPv4/v6を選択する

設定値	IPv4	IPv4 ネットワークのみに接続できます。
	IPv6	IPv6 ネットワークのみに接続できます。
	IPv4/v6 (初期値)	IPv4/IPv6 どちらのネットワークでも接続できます。

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ VPNパススルー設定

VPNパススルーの設定ができます。

### 1 ブルダウンメニューからVPNパススルーを選択する

設定値	無効	VPNパススルーを無効にします。
	有効 (初期値)	VPNパススルーを有効にします。

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ UPnP 設定

UPnPの設定ができます。

### 1 ブルダウンメニューからUPnPを選択する

設定値	無効 (初期値)	UPnPを無効にします。
	有効	UPnPを有効にします。

## 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

### DNS タブ

WANのDNS設定ができます。

#### ■ DNSモード設定

DNSモードの設定ができます。



## 5

### 設定・確認を行う

## 1 DNSモードを選択する

#### 設定値

- 自動(初期値)
- 手動

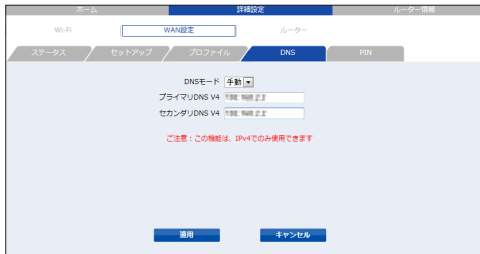
- 「自動」を選択した場合は、2へ進む。
- 「手動」を選択した場合は、「プライマリDNS、セカンダリDNS設定」(P.99ページ)へ進んでください。

## 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ プライマリDNS、セカンダリDNS設定

DNSモード設定で「手動」を選択した場合に、本設定を行います。



① プライマリDNSと、セカンダリDNSのアドレスを入力する

② 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

### PINタブ



5

設定・確認を行う

## ■ SIMセキュリティ設定

PINロックの設定ができます。

### 1 SIMセキュリティ設定を選択する

設定値	
無効	SIMセキュリティを無効にします。 SIMセキュリティを無効にするには PINコードが必要です。
有効	SIMセキュリティを有効にします。 SIMセキュリティを有効にするには PINコードが必要です。
変更	有効に設定されている場合、PIN コードを変更できます。

※PINコード入力を3回連続で間違えた場合、PIN  
コードがロックされます。  
解除するには、ご契約中のプロバイダから通知  
されているPINロック解除コードの入力が必要に  
なります。

### 2 PINコードを入力して、「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ PINコード変更

SIMセキュリティを「有効」に設定している場合、ドロップダウンリストから「変更」を選択してPINコードの変更をすることができます。



### 1 PINコードを変更する

PINコード入力	現在のPINコードを入力してください。
新しいPINコード	新しいPINコードを入力してください。
新しいPINコードの確認	再度、新しいPINコードを入力してください。
入力可能残数	PINコードの入力可能回数です。 ※PINコード入力を3回連続で間違えた場合、PINコードがロックされます。 解除するには、ご契約中のプロバイダから通知されているPINロック解除コードの入力が必要になります。

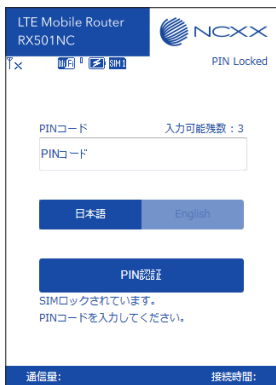
### 2 「適用」をクリックして変更を保存する

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ PINコード入力

SIMセキュリティを「有効」に設定している状態で本製品の電源をONにしても、インターネットに接続することができません。  
インターネットに接続するには、ログイン画面からPINコードの入力が必要となります。

- 1 ログイン画面にアクセスする
  - PINコード入力画面が表示されます。
- 2 「PINコード」の欄に、PINコードを入力して「PIN認証」をクリックする



•SIMセキュリティが解除され、ログイン画面が表示されます。

## ■ PINコードロック解除

PINコード入力を3回連続で間違えた場合、PINコードがロックされます。  
解除するには、ログイン画面からPINロック解除コードの入力が必要になります。

- 1 ログイン画面にアクセスする
  - PUKコード入力画面が表示されます。

- 2 「PUKコード」、「新しいPINコード」、「新しいPINコードの確認」を入力して「PIN認証」をクリックする

LTE Mobile Router  
RX501NC

NCXX

PIN Locked

PUKコード 入力可能残数：10  
12345678

新しいPINコード  
0000

新しいPINコードの確認  
0000

日本語 English

PIN再設定

SIMブロック中です。  
PINコードの再設定を行って下さい。

通信量: 接続時間:

- PINコードのロックが解除され、ログイン画面が表示されます。

## ルータータブ

ルーターの設定ができます。

LANタブ	ルーターのLAN設定ができます。 ☎ 104～106ページ
オプションタブ	ルーターのオプション機能設定ができます。 ☎ 106～109ページ
静的DHCPタブ	静的DHCPの設定ができます。 ☎ 109～110ページ
ポートフォワードタブ	ポートフォワーディングの設定ができます。 ☎ 111～112ページ
ポートフィルタータブ	ポートフィルタリングの設定ができます。 ☎ 113～114ページ
DMZタブ	DMZ (demilitarized zone)の設定ができます。 ☎ 114～115ページ

ホーム | 詳細設定 | ルーター情報

Wi-Fi | WAN設定 | ルーター

LAN | オプション | 静的DHCP | ポートフォワード | ポートフィルター | DMZ

**SSID1**

ルーターIPアドレス 192.168.1.1

サブネットマスク 255.255.255.0

DHCPサーバー 有効

DHCP IPアドレス 192.168.1.100 - 192.168.1.200

DHCP IPアドレスリース期間 1440 分

**SSID2**

ルーターIPアドレス 192.168.2.1

サブネットマスク 255.255.255.0

DHCPサーバー 有効

DHCP IPアドレス 192.168.2.100 - 192.168.2.200

DHCP IPアドレスリース期間 1440 分

ご注意：この機能は、IPv4でのみ使用できます

適用 キャンセル

## ■ ルーターIPアドレス設定

SSID1/SSID2それぞれでルーターのIPアドレス設定ができます。

- 1 本製品のLAN側IPアドレスを入力する  
(SSID1初期値：192.168.1.1/SSID2初期値：192.168.2.1)
- 2 「適用」をクリックする
  - キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
  - 設定保存後、Wi-Fiが再起動されます。  
再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

## ■ サブネットマスク設定

SSID1/SSID2それぞれでサブネットマスクの設定ができます。

- 1 本製品のサブネットマスクを入力する  
(SSID1初期値：255.255.255.0/SSID2初期値：255.255.255.0)



## 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- 設定保存後、Wi-Fiは再起動されます。  
再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

### ■ DHCP サーバー設定

SSID1/SSID2それぞれでDHCPサーバーの設定ができます。

## 1 DHCPサーバー設定を選択する

設定値	
有効 (初期値)	DHCPサーバ機能を使って、IPアドレスを自動で割り当てます。
無効	DHCPサーバ機能を使用しません。無線LAN機器側でIPアドレスを設定する必要があります。

## 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- 設定保存後、Wi-Fiは再起動されます。  
再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

### ■ DHCP IPアドレス範囲設定

SSID1/SSID2それぞれでDHCP IPアドレスの設定ができます。

- DHCPサーバー設定で「有効」を設定した場合に、本設定を行います。
- DHCP IPアドレスは、「ルーターIPアドレス」と同セグメントのIPアドレス範囲を設定してください。

## 1 DHCP IPアドレス付与範囲を入力する

(SSID1初期値：192.168.1.100 - 192.168.1.200/  
SSID2初期値：192.168.2.100 - 192.168.2.200)

## 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- 設定保存後、Wi-Fiは再起動されます。  
再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

## 👤 お願い

- 本製品において192.168.1.1～192.168.1.11(※)は予約アドレスとしており、ご利用いただくことができません。  
DHCP IPアドレス範囲を変更される場合は、192.168.1.1～192.168.1.11(※)以外の範囲で設定を行ってください。  
(※)ルーターIPアドレス初期値の場合となります。  
お客様のご使用環境によりルーターIPアドレスを変更されている場合は、ルーターIPアドレスと同一セグメント内のアドレス1～11が該当します。

## ■ DHCP IPアドレスリース期間設定

SSID1/SSID2それぞれでDHCP IPアドレスリース期間の設定ができます。

- DHCPサーバー設定で「有効」を設定した場合に、本設定を行います。

## 5

### 1 DHCP IPアドレスリース期間を指定する(単位:分) (SSID1初期値:1440/SSID2初期値:1440)

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- 設定保存後、Wi-Fiは再起動されます。  
再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

設定・確認を行う

## オプションタブ



## ■ ログインパスワード設定

ログイン画面のLoginパスワードの設定ができます。

### 1 ログインパスワードを設定する (初期値：admin)

- 4～31文字までの半角英数字と半角記号が使用可能です。

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ スタンバイタイマー設定

スタンバイモードへ入るまでの時間が設定できます。

- 一定時間を経過しスタンバイモードに入ると、ディスプレイのバックライトが消灯します。

### 1 プルダウンメニューから、スタンバイタイマーを選択する

設定値	<ul style="list-style-type: none"> <li>• OFF</li> <li>• 10sec</li> <li>• 30sec</li> <li>• 60sec (初期値)</li> </ul>
-----	--

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ スリープタイマー設定

スリープモードへ入るまでの時間が設定できます。

### 1 プルダウンメニューから、スリープタイマーを選択する

- スリープモードへ入るとWi-Fiを停止します。

設定値	<ul style="list-style-type: none"> <li>• OFF (初期値)</li> <li>• 5min</li> <li>• 10min</li> <li>• 30min</li> </ul>
-----	---

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ 電源LED設定

電源LEDを表示するかどうかの設定ができます。

### 1 電源LED設定を選択する

設定値	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ON (初期値)</li> <li>• OFF</li> </ul>
-----	---

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ ディスプレイ設定

ディスプレイ表示のON/OFFの設定ができます。

### 1 ディスプレイ設定を選択する

設定値	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ON (初期値)</li> <li>• OFF</li> </ul>
-----	---

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- OFFを選択した場合、スタンバイタイマー設定はできません。

## ■ キーロック設定

本製品のキー操作ロックの設定ができます。

- キー操作ロックはスタンバイモードに入った後に有効になります。
- スタンバイモードへ入るまでの時間は、スタンバイタイマー設定 (107ページ) で設定した値になります。
- スタンバイタイマー設定がOFFの場合、60秒後にキーロックされます。
- キー操作ロックを解除する場合は、本体のWPSボタンを4秒押下してください。

### 1 キーロック設定を選択する

設定値	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ON (初期値)</li> <li>• OFF</li> </ul>
-----	---

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ ドライバのインストール設定

本製品をUSBケーブルでパソコンに接続した際、ドライバのインストールを行うかどうかの設定ができます。

### 1 ドライバのインストール設定を選択する

設定値	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ON (初期値)</li> <li>• OFF</li> </ul>
-----	---

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ■ USBテザリングの設定

本製品をUSBケーブルでパソコンに接続した際、パソコンが本製品を認識するかどうかの設定ができます。

### 1 USBテザリング設定を選択する

設定値	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ON (初期値)</li> <li>• OFF</li> </ul> <p>※「OFF」に設定した場合、USBケーブルを使用して本製品との通信ができなくなります。Wi-Fiで本製品と通信を行ってください。また、Wi-Fi設定 (P.77ページ) は有効のまま変更ができなくなります。</p>
-----	--

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## 静的DHCPタブ

無線LAN上の特定のMACアドレスに対して任意のIPアドレスを割り当てることができます。

## ■ 静的DHCP設定

静的DHCPの設定ができます。

## 1 静的DHCP設定を選択する

設定値

- 有効
- 無効(初期値)

## 2 デバイス名、MACアドレス、IPアドレスの入力を行う

The screenshot shows the '静的DHCP' (Static DHCP) configuration page. At the top, there are tabs for 'LAN', 'オプション', '静的DHCP', 'ポートフォワード', 'ポートフィルター', and 'DMZ'. The '静的DHCP' tab is selected. Below the tabs, there is a dropdown menu for '静的DHCP' set to '有効'. A table with three columns: '名称' (Name), 'MACアドレス' (MAC Address), and 'IPアドレス' (IP Address) is shown. Below the table, there are input fields for each column: 'aaaaa' for Name, 'aa:aa:aa:aa:aa:aa' for MAC Address, and '192.168.1.150' for IP Address. A '追加' (Add) button is to the right of the IP field. A red note at the bottom says 'ご注意：この機能は、IPv4でのみ使用できます'.

5

設定・確認を行う

## 3 「追加」ボタンをクリックし、IPアドレス割り当てリストを追加する

## 4 IPアドレス割り当てリストを削除する場合は、「削除」をクリックする

The screenshot shows the '静的DHCP' configuration page after adding a device. The table now has one row with the following values: 'aaaaa' in the '名称' column, 'AA-AA-AA-AA-AA-AA' in the 'MACアドレス' column, and '192.168.1.150' in the 'IPアドレス' column. A '削除' (Delete) button is now visible to the right of the IP address. The '追加' button is still present at the bottom right. The red note at the bottom remains the same.

## ポートフォワードタブ

ポートフォワーディング機能の設定ができます。



### ■ ポートフォワーディング設定

ポートフォワーディングの設定ができます。

※USBテザリングで接続している機器にはポートフォワーディングの設定はできません。

#### 1 ポートフォワーディング設定を選択する

設定値

- 有効
- 無効(初期値)

※ポートフォワーディングの設定を変更すると、すぐに設定を行うための処理が実行されます。

- 2 「有効」を設定した場合は、デバイス名、IPアドレス、ポート、プロトコルの入力を行う



5

設定・確認を行う

- 3 「追加」をクリックし、ポートフォワーディングを追加する
- 4 ポートフォワーディングリストを削除する場合は、「削除」をクリックする





## ポートフィルタータブ

ポートフィルタリング機能の設定ができます。

※USBテザリングで接続している機器にはポートフィルタの設定はできません。



### 1 ポートフィルタリングモードを選択する

設定値	
フィルタなし (初期値)	ポートフィルタリング機能を使用しません。
すべてブロック	登録したポートをすべてブロックします。
リストのみ許可	登録したポートをすべて許可します。

※フィルタリングモードを選択すると、すぐに設定を行うための処理が実行されます。

### 2 「すべてブロック」または「リストのみ許可」を選択した場合は、デバイス名、ポート、プロトコルの入力を行う



3 「追加」をクリックし、許可／拒否リストを追加する

4 許可／拒否リストを削除する場合は、「削除」をクリックする



5

## DMZタブ

DMZを置くことで、外部から無線LAN内への不正な侵入を防ぐことができます。



設定・確認を行う

## ■ DMZ 設定

DMZ の設定ができます。

### 1 DMZ 設定を選択する

設定値

- 有効
- 無効(初期値)

## ■ DMZ の IP アドレス設定

DMZ の IP アドレス設定ができます。

### 1 DMZ として設置するデバイスの IP アドレスを入力する

### 2 「適用」をクリックする

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

## ルーター情報

本製品の詳細情報の確認およびコンフィグ操作ができます。

ルーター情報タブ	本製品の詳細情報が確認できます。  116 ページ
ルーターログタブ	本製品の動作ログが確認できます。  116 ページ
コンフィグタブ	工場出荷設定リセットなどの コンフィグ操作ができます。  116~117 ページ

### 1 詳細設定画面の「ルーター情報」メニューをクリックする



## ルーター情報タブ

SSIDやMACアドレスなどの本製品の詳細情報が確認できます。

## ルーターログタブ

ルーターの動作ログを表示します。



- 動作ログをクリアする場合は、「クリア」ボタンをクリックしてください。

## コンフィグタブ

工場出荷設定リセットなどのコンフィグ操作ができます。



### ■ 工場出荷設定リセット

#### ① 「リセット」ボタンをクリックする

- 本製品は再起動されます。

5

設定・確認を行う

## ■ 通信履歴リセット周期の設定

通信履歴のリセット周期の設定ができます。

### ① プルダウンメニューからリセットする周期を選択する

※ 設定する数値はリセットする日付です。

毎月、ここで設定した日に通信履歴がリセットされます。

設定値	1~31(初期値:1)
-----	-------------

### ② 「適用」をクリックする

## ■ 通信履歴リセット

送受信データ量などの通信履歴のリセットができます。

### ① 「リセット」をクリックする

## ■ 設定インポート

保存してあるルーター設定値のインポートができます。

### ① 「参照」をクリックして、インポートファイルを選択する

### ② 「適用」をクリックして設定を復元する

- キャンセルする場合は、「キャンセル」をクリックしてください。
- 設定保存後、本製品は再起動されます。  
再起動時、すべてのユーザーとの接続は一旦切断されます。

## ■ 設定エクスポート

ルーター設定値のエクスポートができます。

### ① 「エクスポート」をクリックして、ルーター設定をファイルにエクスポートする

- ファイルは、パソコンで指定されているダウンロード先に保存されます。

## ヘルプ

本製品の簡易取扱説明書を収録しています。  
取扱説明書は、当社ホームページから参照できます。



### ■ 簡易取扱説明書

#### 1 「簡易取扱説明書」をクリックする

- 本製品に内蔵されている簡易取扱説明書のページが開きます。

### ■ 取扱説明書

#### 1 「取扱説明書」をクリックする

- インターネットへ接続し、取扱説明書を開きます。

5

設定・確認を行う

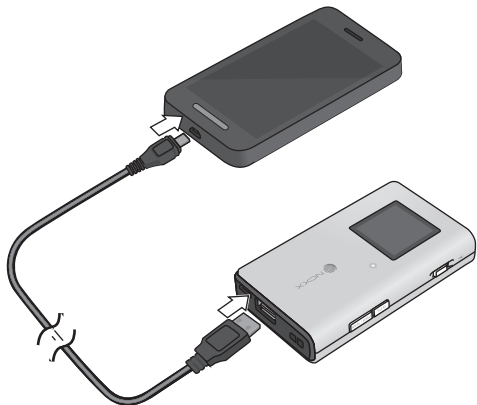
# 6

## モバイルバッテリーを利用する

モバイル機器を充電する.....	120
取り付けかた.....	120
取り外しかた.....	120
モバイルバッテリーモード.....	121

# モバイル機器を充電する

## 取り付けかた



6

モバイル機器を充電する

- 1 本製品の電源が切れている状態で、PWR/WAN ボタンを約5秒押す
  - 本製品の電源が入ります。
- 2 モバイル機器に付属のUSB充電用ケーブルのUSBコネクタを、USBマークがある面を下にして本製品のUSBポートへ水平に差し込む
- 3 モバイル機器に付属のUSB充電用ケーブルのmicroUSBコネクタの向きを確認して、モバイル機器のmicroUSB接続端子へ水平に差し込む
  - モバイル機器の充電が開始されます。

## 取り外しかた

- 1 モバイル機器に付属のUSB充電用ケーブルを、モバイル機器のmicroUSB接続端子から抜く
- 2 モバイル機器に付属のUSB充電用ケーブルを、本製品のUSBポートから抜く

### お願い

- 本製品のmicroUSBポートとUSBポートを1本のUSBケーブルで接続しないでください。製品の故障、誤動作などの原因になる可能性があります。



## モバイルバッテリーモード

電源OFFの状態では、モバイル機器を充電することができます。

- 1 電源OFF状態でPWR/WAN ボタンとWPS ボタンを同時に5秒押す
  - モバイルバッテリーモードになります。
- 2 モバイルバッテリーモードで、PWR/WAN ボタンを5秒押す
  - 電源OFFになります。

## 6

モバイル機器を充電する

# 7

## 海外利用

国際ローミングの概要	124
海外で利用できるサービス	124
海外でご利用になる前の確認	125
出発前の確認について	125
滞在国での確認について	125
帰国後の設定について	125
接続先(Network)を設定する	126

## 国際ローミングの概要

国際ローミングとは、日本国内で使用している製品を、ご契約のプロバイダが提携している海外通信事業者のサービスエリアでご利用いただけるサービスです。

### お知らせ

- 海外ローミングサービスについては、ご契約されているプロバイダによりサービスしていない場合があります。

### ■ 対応エリアについて

本製品は3Gネットワークのサービスエリアでご利用いただけます。  
GSMネットワークのサービスエリアではご利用いただけません。  
ご利用可能エリアは契約されているプロバイダにご確認ください。

## 海外で利用できるサービス

本製品は、パケット通信によるデータ通信が3Gネットワークでご利用いただけます。

ただし、滞在国の通信事業者とネットワークによっては、ご利用いただけない場合があります。

### ■ ご利用にあたっての注意

パケット定額サービスを利用しない海外での接続は、通信料が高額になる場合があります。事前に契約されているプロバイダにご確認ください。

## 海外でご利用になる前の確認

海外でご利用のために、出発前、滞在国内、帰国後に確認、設定を行ってください。

### 出発前の確認について

海外で本製品を利用する際は、日本国内で次の確認を行ってください。

#### ■ご契約について

国際ローミングはご契約のプロバイダとの契約が必要となる場合がございます。出発前に契約されているプロバイダにご確認ください。

#### ■滞在国内の電源電圧、コネクタ形状について


国や地域によって電源電圧、コンセントの形状が異なりますので、事前にご確認ください。

### 滞在国内での確認について

#### ■接続について

接続するネットワークは「自動接続設定」(☎ 90ページ)で、「自動接続」に設定されていると、自動的に選択されます。それ以外の設定の場合は、手動で設定する必要があります。設定方法は「接続先(Network)を設定する」(☎ 126ページ)をご確認ください。

#### ■ディスプレイの表示について

ローミング中を示すアイコンが表示されます。

#### ■滞在国内からのお問合せについて

- 本製品やSIMカードを海外で紛失・盗難された場合は、現地からすみやかにご連絡をいただき利用中断の手続きをお取りください。  
お問合せ先については、契約されているプロバイダに事前にご確認ください。  
なお、紛失・盗難されたあとに発生した通信料もお客様のご負担となる場合がございますのでご注意ください。
- 一般電話などからのご利用の場合は、滞在国内に割り当てられている「国際電話アクセス番号」が必要です。

### 帰国後の設定について

自動接続の設定を「自動接続」に設定している場合、日本に帰国後は自動的にネットワークが検索され接続されます。

「手動接続」に設定している場合は「自動接続」に設定し直すとネットワークに接続されます。

# 接続先(Network)を設定する

海外で本製品を使用する場合は、滞在先で接続できる通信事業者のネットワークに切り替える必要があります。

## ■ ネットワークの手動設定方法

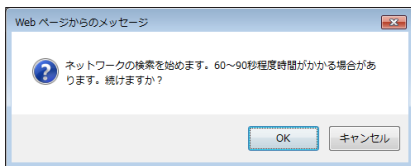
- 1 詳細設定画面より、「詳細設定」メニュー→「WAN設定」タブ→「セットアップ」タブをクリックする



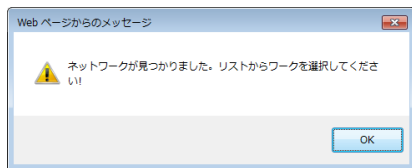
7

接続先 (Network) を設定する

- 2 ネットワーク設定のプルダウンメニューより、「手動」を選択する
- 下図のポップアップが表示されます。OKをクリックしてください。



- ネットワークが見つかりるとポップアップが表示されます。



### 3 検索結果からネットワークを選択する

- 選択したネットワークが設定されます。



### 4 「適用」をクリックする

- 接続されたネットワークの種類は、ディスプレイ上に表示されます。

## 7

接続先 (Network) を設定する



# 8

## 付録

困ったときは.....	130
仕様.....	135

## 困ったときは


### Q 電源が入らない

- A バッテリー残量が十分でない可能性があります。  
ACアダプタに接続するか、USBケーブルでパソコンに接続して充電を行ってください。(☞ 29ページ)

### Q 充電ができない

- A
- バッテリーが正しく取り付けられていることを確認してください。(☞ 28ページ)
  - ACアダプタ、USBケーブル、本体が正しく取り付けられていることを確認してください。(☞ 29ページ)
  - USBケーブルでパソコンに接続して充電する場合は、パソコンに電源が入っているか確認してください。
- ※ データ通信中は、ご使用環境によっては充電されない場合があります。

### Q 無線LAN機器が接続できない

- A
- ディスプレイの  アイコンが表示されていることを確認してください。消えていた場合は、無線LANが無効となっている可能性があります。無線LAN有効の変更は、「詳細設定」メニューにて行います。変更方法の詳細は「Wi-Fi設定」(☞ 77ページ)をご覧ください。
  - お使いの無線LAN機器が有効になっていることを確認してください。

## 8

## 困ったときは

### Q インターネットに接続できない

- A SIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。  
SIMカード切替スイッチが、取り付けられているSIMカードスロットと合っていることを確認してください。

### Q インターネットへの接続に失敗した

- A ディスプレイにアンテナレベルが表示されていることを確認してください。  
アンテナレベルが表示されていない場合は、電波状態の良い場所へ移動してください。

## Q 通信がすぐ切れる

- A
- 電波状態が良くない可能性があります。  
電波状態の良いところで確認してください。
  - バッテリー残量が少なくなっている可能性があります。  
充電してください。
  - 本製品と無線LAN機器を無線LANで接続している場合は、本製品の電源を切ってからもう一度電源を入れてください。

## Q 通信速度が遅い

- A
- ネットワークまたは無線LANの電波状態が良くない可能性があります。
  - ネットワーク回線の状態が良くない可能性があります。

## Q USBケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない

- A
- 本製品とパソコンが正しく接続されているか確認してください。  
本製品をパソコンから取り外し、パソコンを再起動後、再度接続してください。

## Q ログイン画面が表示されない

- A
- IPアドレスは「自動取得」になっていますか。  
「自動取得」を設定しているときは、IPアドレスが正しく取得されているか確認してください。初期値では本製品のIPアドレスは、「192.168.1.1」に設定されています。本製品にアクセスするには、パソコンが「192.168.1.\*\*\*」のIPアドレスを取得している必要があります。  
(\* \*\*には100~200の数字が入ります。)

- Webブラウザの設定を変えていませんか。

Webブラウザでプロキシサーバを設定していると、プロキシサーバに接続しようとするため、ログイン画面にアクセスできないことがあります。その場合は下記の手順で設定を解除できます。

<Internet Explorerの場合>

- ① メニューの「ツール」をクリックし、「インターネットオプション」をクリックする
- ② 「接続」をクリックし、「LANの設定」をクリックする
- ③ 「自動構成」と「プロキシサーバー」のチェックをすべて外し、「OK」をクリックする
- ④ 「OK」をクリックして、「インターネットオプション」を閉じる
- ⑤ Internet Explorerを終了し、パソコンを再起動する
- ⑥ 再度Internet Explorerを起動し、本製品のログイン画面にアクセスする

- 管理者パスワードは正しく入力されていますか。

パスワードの初期値は、「admin」です。ただし、パスワード変更後にパスワードを忘れてしまった場合は、お買い上げ時の設定に戻してください。  
(☎ 26ページ)

その場合は、お買い上げ後に変更した内容はすべて消去されますので、再設定が必要になります。

## Q 設定ページでの初期設定が完了しても、インターネットに接続できない

A • IPアドレスは正しく取得できていますか。  
お使いのパソコンでIPアドレスを自動取得するように設定していても、IPアドレスが取得できない場合は、ネットワークの設定に問題がある可能性があります。下記を行ってください。

• 「IPアドレスの開放と更新」を行ってください。

< Windowsパソコンの場合 >

① コマンドプロンプトを起動して、IPアドレスを再取得する

Windows 8の場合：

スタート画面上で右クリックし、画面下部のアプリバーから「すべてのアプリ」→「コマンドプロンプト」をクリックして起動する

Windows 7/Vistaの場合：

「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」を右クリックして「管理者として実行」をクリックし、起動する

Windows XPの場合：

「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」をクリックして起動する

② 「ipconfig -release」を入力し、「Enter」をクリックする

③ 「ipconfig -renew」を入力し、「Enter」をクリックして、IPアドレスを再取得する

④ 「ipconfig -all」を入力し、「Enter」をクリックする

• IPアドレスを確認してください。

< Mac OS 10.6以降の場合 >

① アップルメニューから「システム環境設定」を選び、「ネットワーク」をクリックする

② 「AirMac」または「Wi-Fi」を選び、「TCP/IP」をクリックする

③ 「DHCP リースを更新」をクリックし、「今すぐ適用」をクリックする

• 無線LAN接続が確立していない可能性があります。本製品の暗号化設定を確認して、パソコン側の無線LAN接続設定を再度行ってください。

(☞ 36ページ)

• 本製品の電源を切ってからもう一度電源を入れてください。

• パソコンのIPアドレスが本製品のDHCPサーバ機能を使って自動取得される場合、本製品から先に電源を入れてください。

- 無線LAN機器に設定されているSSIDや無線LANセキュリティ設定は本製品と同じになっていますか。  
本製品と無線LAN機器の設定内容が異なると、無線LAN通信はできません。本製品のセキュリティ設定と同じ内容を、無線LAN機器側に設定してください。(P.79ページ)
- 電波状態が悪い可能性があります。
  - 本製品と接続する無線LAN機器と本製品とを通信できる距離まで近づけてください。間に障害物などがある場合は、取り除いてください。
  - 本製品の使用チャンネルを変更してください。(P.78ページ)。
  - お使いの無線LAN機器の無線LAN機能が有効になっているか確認してください。

**Q** バッテリーの利用可能時間が短くなっている

- A** 使用環境や使用状況によってバッテリーの利用可能時間が短くなることがあります。

電波状態によっては、消費電力が増えるため利用時間が短くなることがありますが、故障ではありません。

**Q** USBケーブルで本機とパソコンを接続している状態で、パソコンを電源ONしても、起動しない

- A** パソコンのBIOSの設定で「Legacy USB Support」の設定がEnableになっている場合、パソコンが起動しない場合があります。  
「Legacy USB Support」の設定をDisableにしてください。

# 仕様

## 【本体仕様】

型番	RX501NC	
販売元	株式会社ネクス	
提供メーカー	株式会社ネクス	
形状	モバイル無線LANルーター	
サイズ	高さ約109 mm×幅約62 mm×厚さ約21 mm	
重量 (電池パック含む)	約170 g	
駆動時間	連続通信時間：約10時間(LTE) / 約12時間(3G)、 スタンバイ時間(スリープモード時)：約200時間	
電池パック	リチウムイオン 3760 mAh (3.7 V)	
充電用端子	microUSB 2.0 (High Speed)	
通信速度	LTE	受信時最大 100 Mbps / 送信時最大 37.5 Mbps <sup>※1※2</sup>
	3G	受信時最大 14 Mbps / 送信時最大 5.7 Mbps <sup>※2</sup>
国際ローミング	LTE	—
	3G	○ <sup>※3</sup>
USB接続 対応OS (各日本語版)	Microsoft Windows 8 (32bit/64bit)、 Microsoft Windows 7 (32bit/64bit)、 Microsoft Windows Vista (32bit/64bit)、 Microsoft Windows XP (SP3以降、32bit)、 Mac OS X (10.6以降、Intel 32bit/64bit)	
管理ページ対応ブラウザ	Internet Explorer 8、9、10 Safari Google Chrome Firefox	
同時接続可能 台数	無線LAN	10
	USB	1

### 【無線LANインターフェース】

無線対応規格	IEEE802.11b/g/n
セキュリティ	WEP/WPA/WPA2

- ※1 一部のLTE網に限ります。
- ※2 通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。  
ベストエフォート方式による提供となり、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。
- ※3 3G (850 MHz) を使用している国、地域でもご利用になれます。





製造元：株式会社 ネクス

〒025-0323 岩手県花巻市柵ノ目 2-32-1

URL <http://www.ncxx.co.jp/>

TEL : 050-3101-3755 (一般電話・公衆電話・携帯電話・PHS 共通)